

令和4年度 大阪広域水道企業団 当初予算案の概要

水道事業会計

〔水道用水供給事業〕

〔市町村域水道事業〕

工業用水道事業会計

〔工業用水道事業〕

令和4年度 予算編成方針に基づく予算案のポイント

1 経営戦略2020-2029に基づく事業の着実な実施

※**罫**は新規事業を表す。

○経営戦略（令和2年3月策定）で定める事業を着実に実施するため、必要な事業費を適正に見込む（詳細は次頁）。

水道用水供給事業 143.0億円・市町村域水道事業 55.5億円・工業用水道事業 99.6億円

- ・**罫**村野浄水場階層系後ろ過施設の設置（BM）、河南連絡管・千早赤阪村内連絡管等の整備（管路DB）〔用供・千早赤阪共同〕、バイパス配水管の布設など

2 ICTをはじめとする新技術の積極的な活用

○ICTを最大限に活用し、デジタル化を推進するとともに、新技術を積極的に導入することにより、お客さまサービスの向上や業務の効率化を図る。

全事業合計 0.4億円

- ・**罫**インターネット開閉栓手続の導入⇒水道使用者の利便性向上
- ・**罫**工事等設計書情報提供システム、**罫**電子決裁・文書管理システムの導入等⇒ペーパーレスの促進、デジタル化による業務の効率化

3 水道事業の運営基盤の強化

○市町村域水道事業の運営基盤を強化するため、業務の標準化やシステムの統一、業務の一元化など、統合のメリットを発揮するための取組を着実に推進する。

市町村域水道事業 7.8億円

- ・**罫**統合水道料金システムの構築〔全事業〕、中央配水場更新工事〔泉南・田尻共同〕、**罫**集中監視制御設備の集約〔泉南・阪南・田尻・岬共同〕、**罫**水道施設の維持管理業務委託〔大阪狭山・太子・河南共同〕など

○市町水道事業との更なる連携強化など、広域連携の推進に必要な事業費を見込む。

水道用水供給事業 1.1億円

- ・府内団体との水道事業統合に係る検討委託（統合素案の検討及び策定）など

4 経営改善に係る取組の推進

○未利用地については積極的に売却を行うとともに、浄水池上部等の企業団用地の有効活用を図る。

水道用水供給事業 0.2億円

- ・浄水池上部の有効活用など

○業務の一括発注や集約、共同化などにより、更なるコスト縮減に努める。

上記（1～3）に記載のとおり

令和4年度 予算案のポイント

主要事業の概要（経営戦略2020-2029に基づく施策別）

※**罫**は新規事業を表す。

I 災害に強く、安全で良質な水を持続して供給できる施設を整備します

【水道用水供給事業】143.0億円

送水管理センターほか伝送システム更新工事（DBM）、送水管布設工事（庭窪万博系統連絡管・摂津市ほか）、送配水管及びポンプ場設計整備事業（河南連絡管・富田林市ほか）（管路DB）、**罫**村野浄水場階層系後ろ過施設設置工事（BM）など

【市町村域水道事業】55.5億円

中央配水場更新工事〔泉南・田尻共同〕、**罫**集中監視制御設備の集約〔泉南・阪南・田尻・岬共同〕、河南連絡管整備事業・千早赤阪村内連絡管等整備事業（管路DB）〔用供・千早赤阪共同〕など

【工業用水道事業】99.6億円

配水管布設工事（バイパス・堺市ほか）2工区、大庭浄水場調整池及び配水ポンプ棟更新工事など

II 構成団体と相互に連携しながら、災害などに迅速に対応します

【全事業合計】0.4億円

災害用備蓄水の製作、応急給水袋等防災用品の購入、遠隔事業体との相互応援協定に基づく訓練の実施など

III 安全で良質な水をお届けします

【水道用水供給事業】2.0億円

市町村との水質共同検査事業費用、河南水質管理ステーションの運営費用など

IV さらなる経営改革に取り組み、持続可能な経営基盤を構築します

【全事業合計】3.1億円

庭窪浄水場ほか運転管理委託（包括委託）、総務業務センター運営委託（包括委託）、**罫**水道施設の維持管理業務委託〔大阪狭山・太子・河南共同〕など

V 水道事業の全体最適化に向け、府域一水道をめざします

【水道用水供給事業】1.1億円

府内団体との水道事業統合に係る検討委託（統合素案の検討及び策定）など

VI エンドユーザーの立場に立ち、お客さまサービスの向上に努めます

【水道用水供給事業・市町村域水道事業】0.1億円

罫インターネット開閉栓手続の導入、**罫**ウェブメディア（SNSなど）を活用した情報発信など

VII 社会的責務を果たし、信頼される企業団をめざします

【水道用水供給事業】3.0億円

浄水発生土の有効活用の推進、**罫**小水力発電設備の設置（官民連携）、**罫**VPP（バーチャルパワープラント）事業への参画など

令和4年度 水道用水供給事業 予算案の概要

(単位：億円、税込)

当初予算額 668.0 億円 (+ 24.8 億円)

[収益的支出と資本的支出の計]

・主な増減要因

収益的支出 営業費用 + 13.9 億円 (修繕費及び動力費の増)
 営業外費用 △ 5.1 億円 (消費税等及び支払利息の減)
 資本的支出 改良費 + 18.4 億円
 企業債償還金 △ 2.4 億円

給水収益 403.9 億円 (+ 5.5 億円)

[料金収入]

単年度損益 2.2 億円 (△ 3.4 億円)

() は前年度予算との差

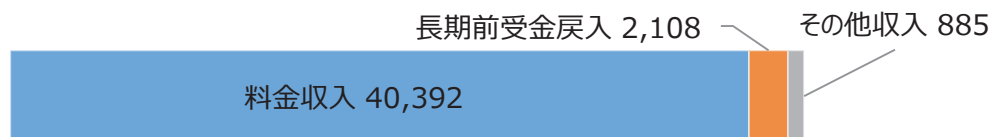
		R3予算	R4予算案	差R4-R3
収益的	収入	426.3	433.9	7.6
	支出	410.9	419.7	8.8
資本的	収入	63.0	99.7	36.7
	支出	232.3	248.2	16.0
単年度損益		5.6	2.2	△ 3.4
年間有収水量		503百万m ³	510百万m ³	7百万m ³

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 43,385百万円 (前年度比 +1.8%)



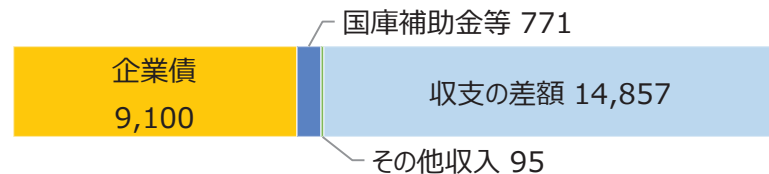
費用 41,973百万円 (前年度比 +2.1%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 9,966百万円 (前年度比 +58.3%)

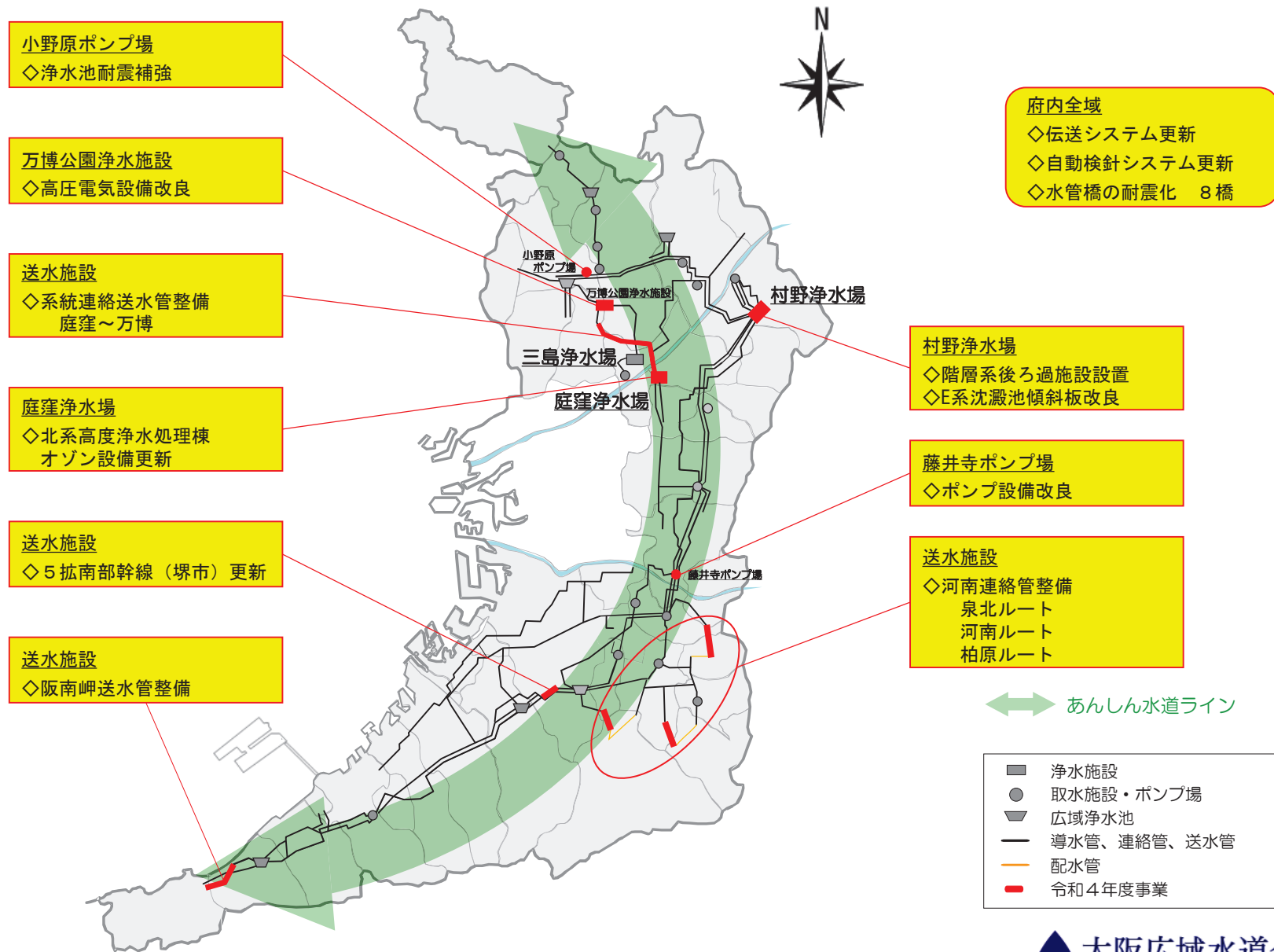


支出 24,823百万円 (前年度比 +6.9%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん

令和4年度 水道用水供給事業 主要事業



令和4年度 市町村域水道事業（13事業連結） 予算案の概要

(単位：億円、税込)

当初予算額 174.3 億円 (+ 19.9 億円)

[収益的支出と資本的支出の計]

・主な増減要因

収益的支出 営業費用 + 0.2 億円
 営業外費用 △ 0.5 億円
 資本的支出 改良費 + 20.5 億円
 企業債償還金 △ 0.4 億円

給水収益 88.8 億円 (+ 1.1 億円)

[料金収入]

単年度損益 2.7 億円 (+ 1.4 億円)

() は前年度予算との差

		R3予算	R4予算案	差R4-R3
収益的	収入	107.1	108.7	1.7
	支出	104.5	104.4	△ 0.2
資本的	収入	23.8	40.3	16.5
	支出	49.8	69.9	20.1
単年度損益		1.3	2.7	1.4
年間有収水量		44.5百万m ³	44.1百万m ³	△ 0.4百万m ³

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

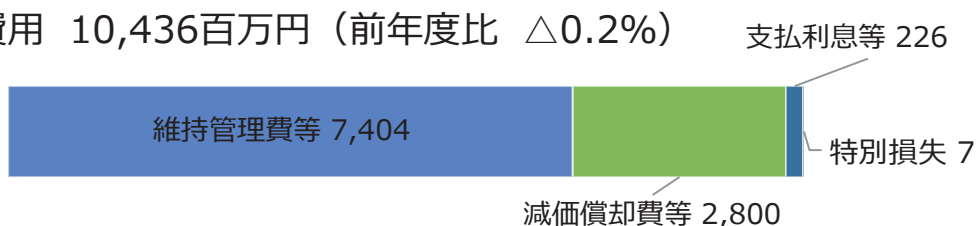
収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 10,873百万円 (前年度比 +1.6%)



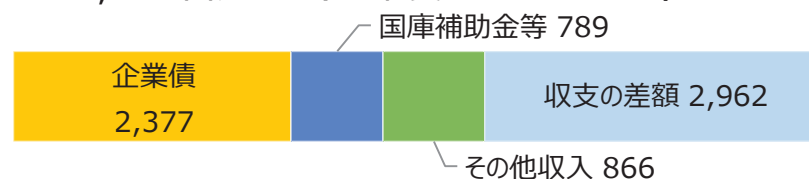
費用 10,436百万円 (前年度比 △0.2%)



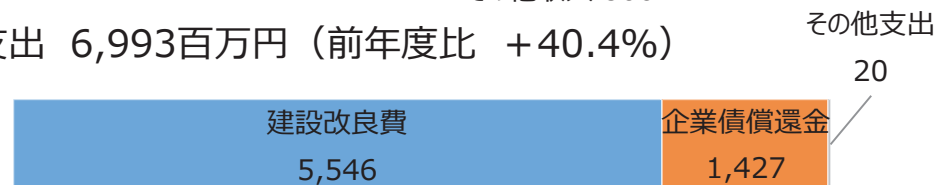
資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 4,031百万円 (前年度比 +69.4%)



支出 6,993百万円 (前年度比 +40.4%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん

令和4年度 藤井寺水道事業 予算案の概要

(単位：百万円、税込)

当初予算額 2,100 百万円 (△ 146 百万円)

[収益的支出と資本的支出の計]

・主な増減要因

収益的支出 営業費用 △ 39.4 百万円 (資産減耗費の減)
 営業外費用 + 32.8 百万円 (消費税等の増)
 資本的支出 改良費 △ 124.2 百万円
 企業債償還金 △ 15.6 百万円

給水収益 1,278 百万円 (+ 17 百万円)

[料金収入]

単年度損益 118.5 百万円 (+ 67.0 百万円)

() は前年度予算との差

		R3予算	R4予算案	差R4-R3
収益的	収入	1,491.3	1,520.7	29.4
	支出	1,405.3	1,399.0	△ 6.2
資本的	収入	273.6	257.5	△ 16.0
	支出	840.6	700.8	△ 139.8
単年度損益		51.5	118.5	67.0
年間有収水量		6,600千m ³	6,618千m ³	18千m ³

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

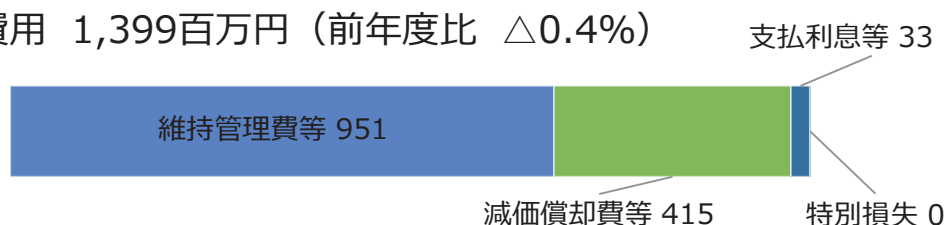
収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 1,521百万円 (前年度比 +2.0%)



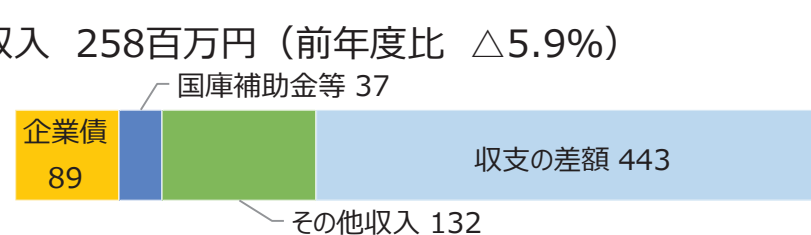
費用 1,399百万円 (前年度比 △0.4%)



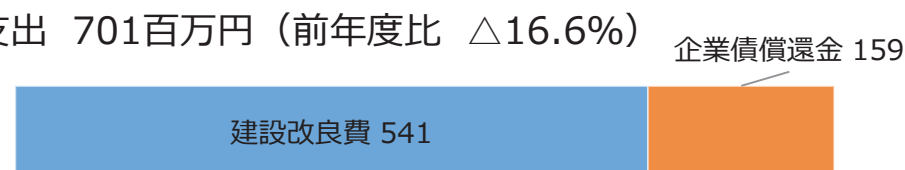
資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 258百万円 (前年度比 △5.9%)

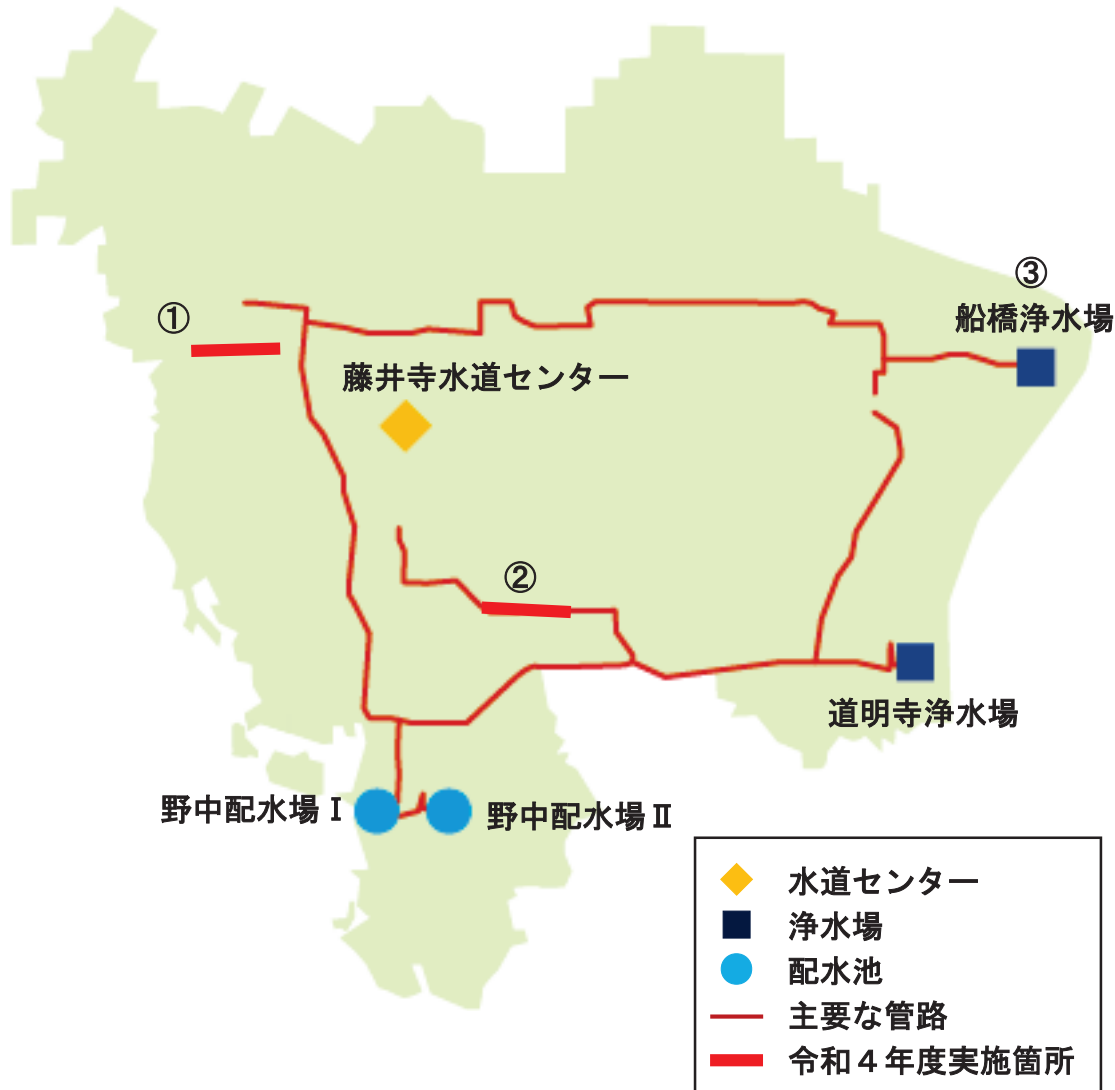


支出 701百万円 (前年度比 △16.6%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん

令和4年度 藤井寺水道事業 主要事業



内容		金額
①	配水管布設替工事（北岡7工区）	57百万円
②	配水管布設替工事（西古室8工区）	142百万円
③	船橋浄水場更新基本設計	50百万円
	船橋浄水場更新詳細設計 [令和4年度から令和5年度まで]	0百万円 [127百万円]

※[]は債務負担行為の期間・限度額を表す。

令和4年度 泉南水道事業 予算案の概要

(単位：百万円、税込)

当初予算額 2,765 百万円 (+ 278 百万円)

[収益的支出と資本的支出の計]

・主な増減要因

収益的支出 営業費用 + 6.9 百万円 (委託料の増、減価償却費の減)
 営業外費用 △ 7.3 百万円 (消費税雑支出の減)
 資本的支出 改良費 + 270.5 百万円
 企業債償還金 + 8.0 百万円

給水収益 1,395 百万円 (+ 3 百万円)

[料金収入]

単年度損益 84.8 百万円 (+ 20.0 百万円)

() は前年度予算との差

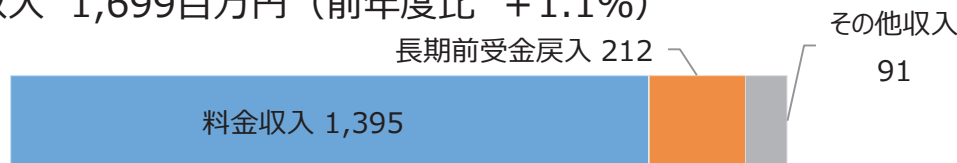
		R3予算	R4予算案	差R4-R3
収益的	収入	1,679.5	1,698.7	19.2
	支出	1,591.5	1,591.1	△ 0.4
資本的	収入	543.8	730.4	186.5
	支出	895.8	1,174.4	278.6
単年度損益		64.9	84.8	20.0
年間有収水量		6,591千m ³	6,675千m ³	84千m ³

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 1,699百万円 (前年度比 +1.1%)



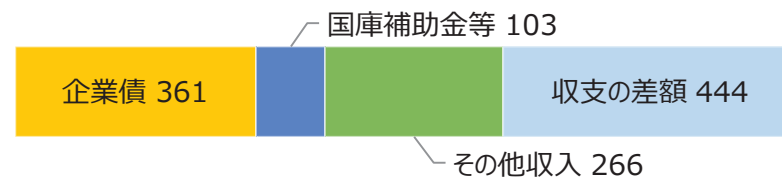
費用 1,591百万円 (前年度比 △0.0%)



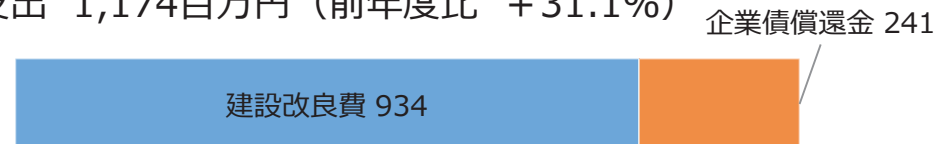
資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 730百万円 (前年度比 +34.3%)

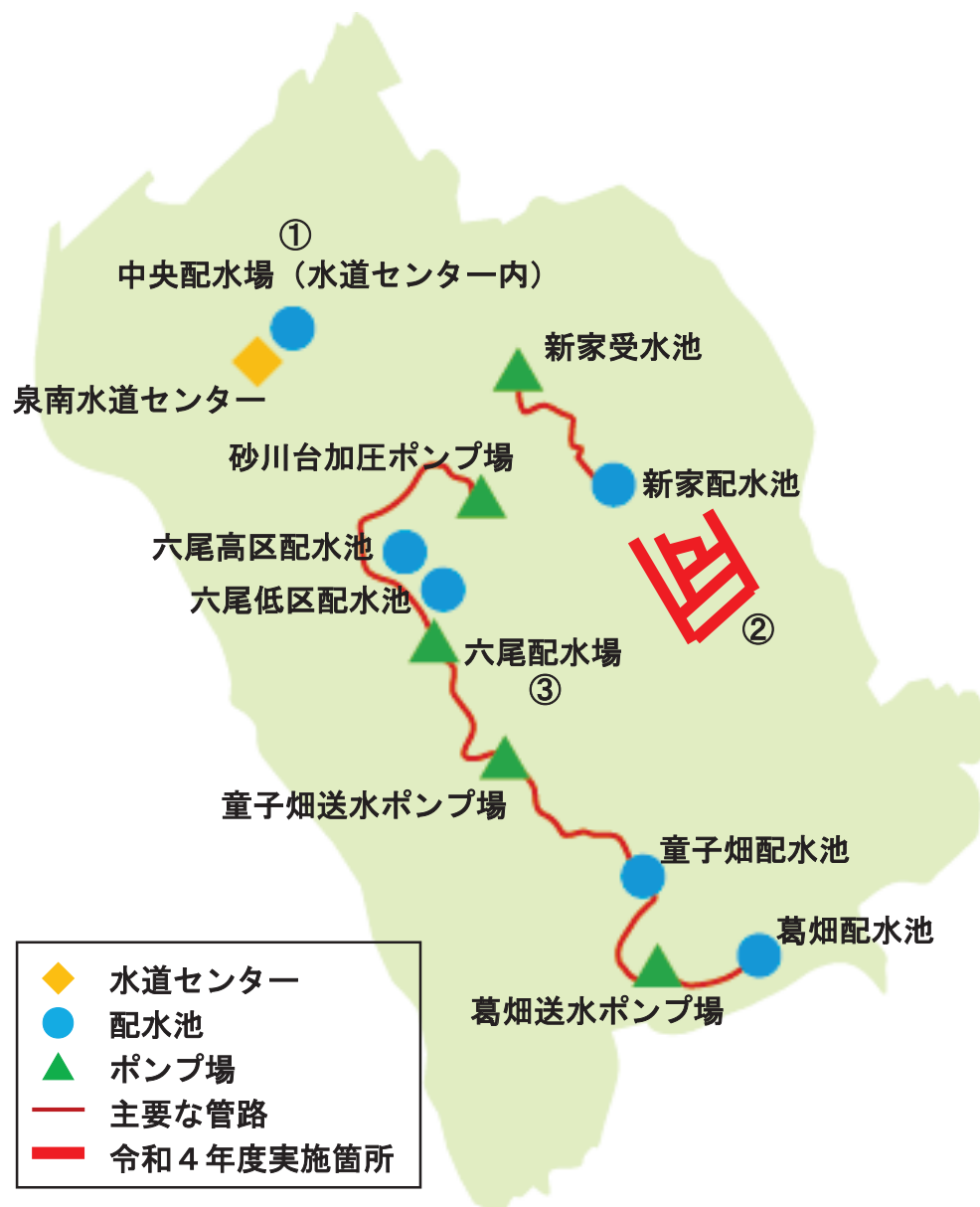


支出 1,174百万円 (前年度比 +31.1%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん

令和4年度 泉南水道事業 主要事業



内容		金額
	中央配水場更新工事	506百万円
①	中央配水場プラント電気設備等設置工事 (集中監視制御設備の集約を含む。) [令和4年度から令和7年度まで]	0百万円 [470百万円]
②	配水管布設替工事 (泉南イトピア団地内・R4)	89百万円
③	六尾配水場水質計器更新工事	3百万円

※[]は債務負担行為の期間・限度額を表す。

令和4年度 四條掬水道事業 予算案の概要

(単位：百万円、税込)

当初予算額 1,752 百万円 (+ 100 百万円)

[収益的支出と資本的支出の計]

・主な増減要因

収益的支出 営業費用 + 12.9 百万円 (委託料の増、動力費の減)
 営業外費用 △ 4.6 百万円 (支払利息の減)
 資本的支出 改良費 + 93.3 百万円
 企業債償還金 △ 1.3 百万円

給水収益 1,044 百万円 (+ 19 百万円)

[料金収入]

単年度損益 8.1 百万円 (△ 0.1 百万円)

() は前年度予算との差

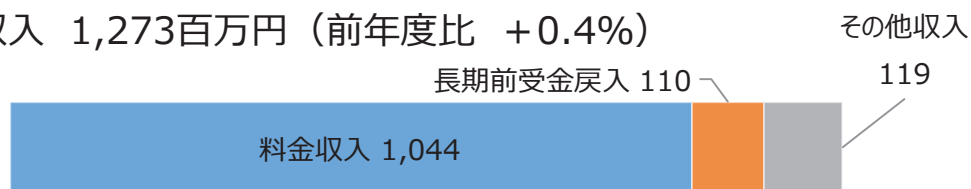
		R3予算	R4予算案	差R4-R3
収益的	収入	1,268.1	1,272.9	4.9
	支出	1,258.5	1,266.8	8.2
資本的	収入	110.3	218.1	107.8
	支出	393.5	485.4	92.0
単年度損益		8.2	8.1	△ 0.1
年間有収水量		5,527千m ³	5,647千m ³	120千m ³

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 1,273百万円 (前年度比 +0.4%)



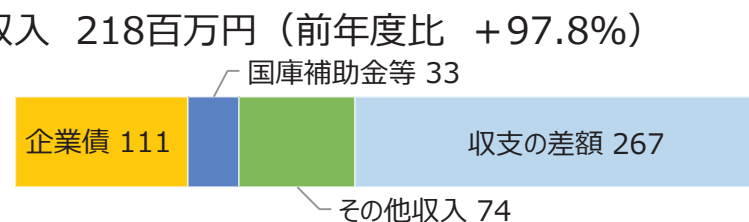
費用 1,267百万円 (前年度比 +0.7%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 218百万円 (前年度比 +97.8%)

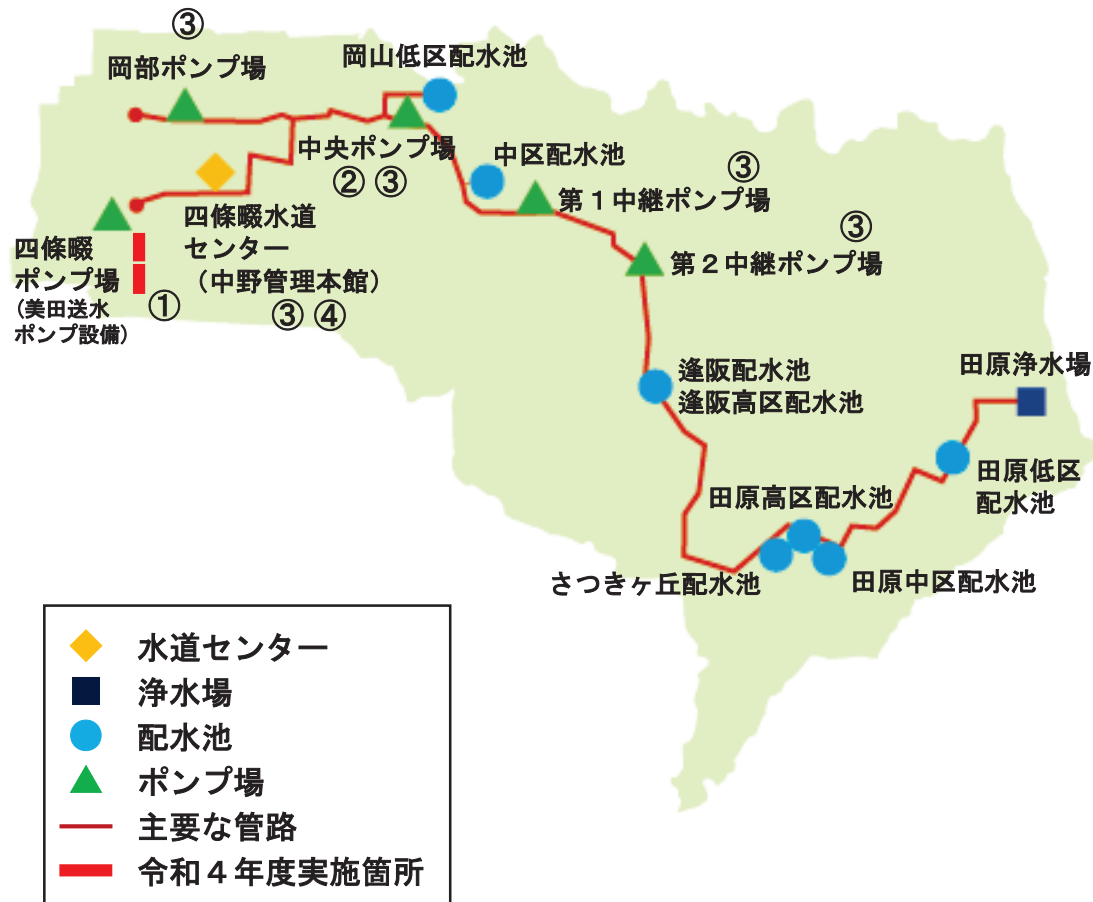


支出 485百万円 (前年度比 +23.4%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん

令和4年度 四條掬水道事業 主要事業



内容		金額
①	配水管布設替工事 (江瀬美町ほか)	100百万円
②	中央ポンプ場送水ポンプ設備更新工事 [令和5年度]	24百万円 [37百万円]
③	中野管理本館ほか受電設備更新工事 [令和4年度から令和7年度まで]	0百万円 [652百万円]
④	中野管理本館無停電電源設備更新工事 [令和4年度から令和5年度まで]	0百万円 [32百万円]

※[]は債務負担行為の期間・限度額を表す。

令和4年度 大阪狭山水道事業 予算案の概要

(単位：百万円、税込)

当初予算額 1,858 百万円 (+ 241 百万円)

[収益的支出と資本的支出の計]

・主な増減要因

収益的支出 営業費用 + 13.3 百万円 (修繕費の増)
 営業外費用 △ 13.7 百万円 (消費税等及び支払利息の減)
 資本的支出 改良費 + 241.0 百万円
 企業債償還金 △ 8.6 百万円

給水収益 1,090 百万円 (+ 5 百万円)

[料金収入]

単年度損益 68.6 百万円 (+ 12.6 百万円)

() は前年度予算との差

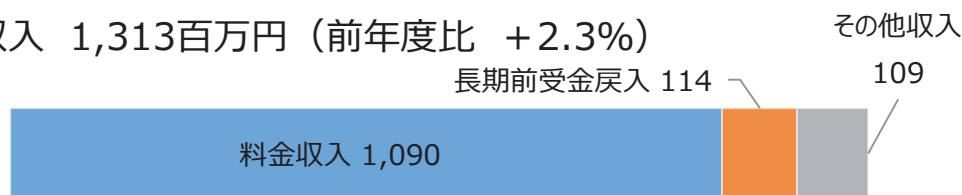
		R3予算	R4予算案	差R4-R3
収益的	収入	1,283.0	1,312.8	29.7
	支出	1,216.6	1,225.9	9.2
資本的	収入	173.8	353.8	180.0
	支出	400.7	632.1	231.4
単年度損益		56.0	68.6	12.6
年間有収水量		6,031千m ³	6,036千m ³	5千m ³

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 1,313百万円 (前年度比 +2.3%)



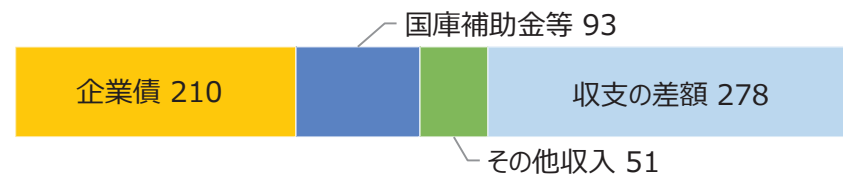
費用 1,226百万円 (前年度比 +0.8%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 354百万円 (前年度比 +103.6%)

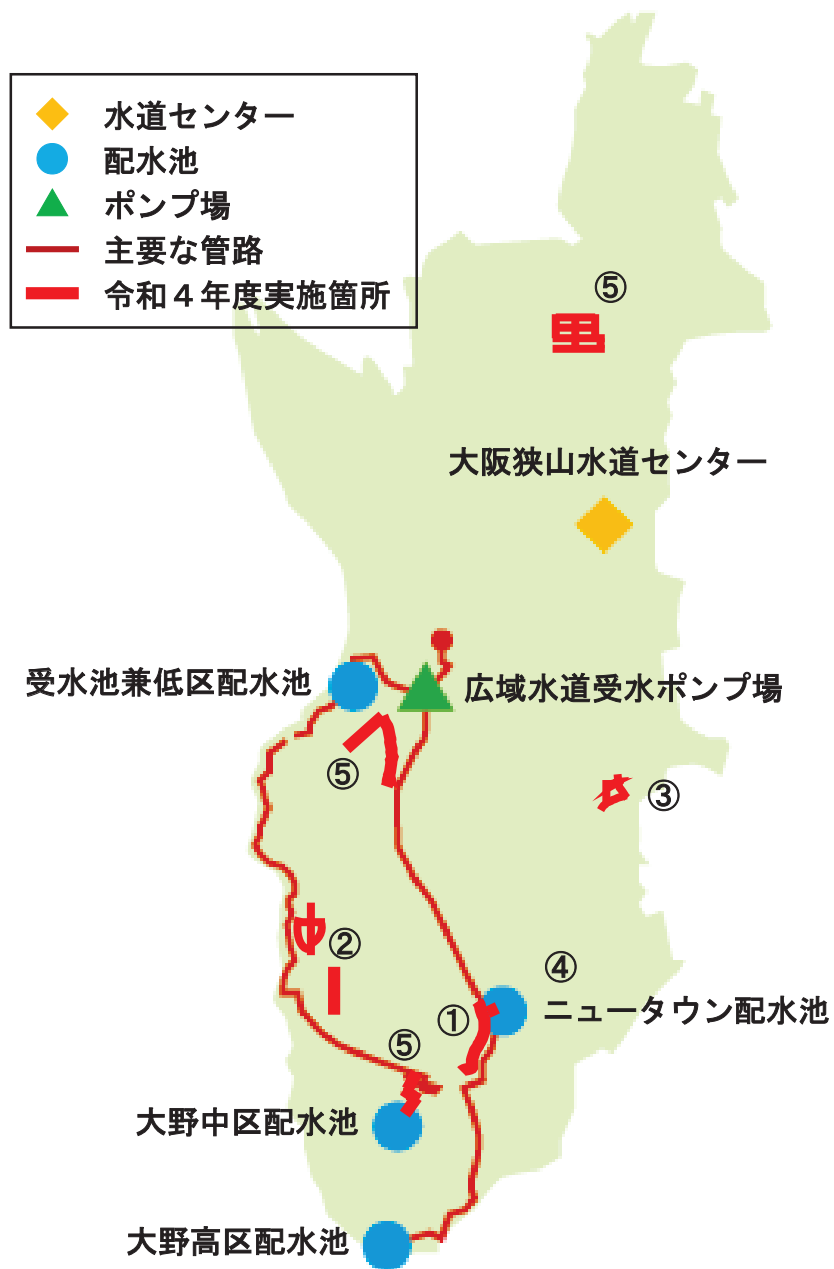


支出 632百万円 (前年度比 +57.7%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん

令和4年度 大阪狭山水道事業 主要事業



内容		金額
①	送水管布設及び布設替工事 (大野台分岐) 他3件	260百万円
②	配水管布設替工事 (大野台地区) [令和5年度]	127百万円 [79百万円]
③	配水管布設替工事 (東茱萸木地区) [令和5年度]	83百万円 [72百万円]
④	ニュータウン配水池電気・ 計装設備等更新工事 [令和5年度]	9百万円 [40百万円]
⑤	配水管布設替詳細設計委託 (大野台地区ほか) 他2件	24百万円

※[]は債務負担行為の期間・限度額を表す。

令和4年度 阪南水道事業 予算案の概要

(単位：百万円、税込)

当初予算額 2,056 百万円 (+ 464 百万円)

[収益的支出と資本的支出の計]

・主な増減要因

収益的支出 営業費用 △ 28.5 百万円 (減価償却費及び受水費の減)
 営業外費用 △ 37.9 百万円 (消費税等及び支払利息の減)
 資本的支出 改良費 + 518.3 百万円
 企業債償還金 + 12.2 百万円

給水収益 1,077 百万円 (△ 25 百万円)

[料金収入]

単年度損益 1.5 百万円 (+ 1.5 百万円)

() は前年度予算との差

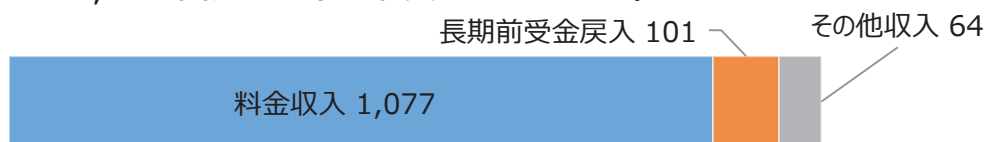
		R3予算	R4予算案	差R4-R3
収益的	収入	1,276.0	1,242.8	△ 33.2
	支出	1,273.8	1,207.7	△ 66.1
資本的	収入	81.4	547.7	466.3
	支出	317.4	847.9	530.4
単年度損益		0.0	1.5	1.5
年間有収水量		5,550千m ³	5,407千m ³	△ 143千m ³

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

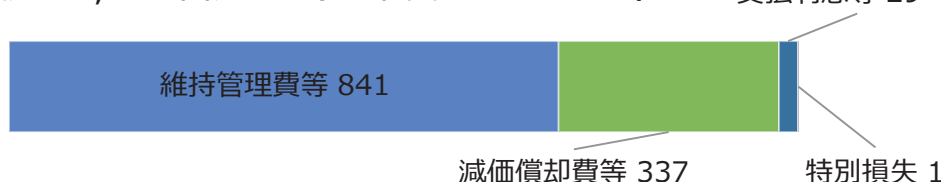
収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 1,243百万円 (前年度比 △2.6%)



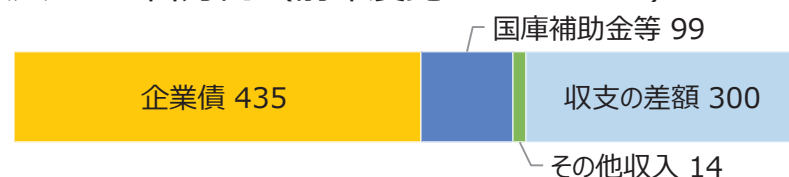
費用 1,208百万円 (前年度比 △5.2%)



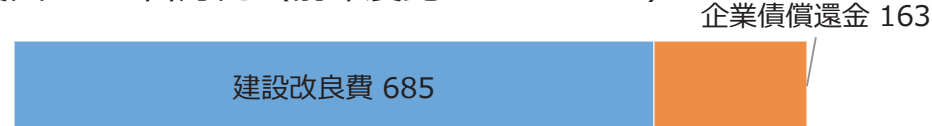
資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 548百万円 (前年度比 +572.9%)



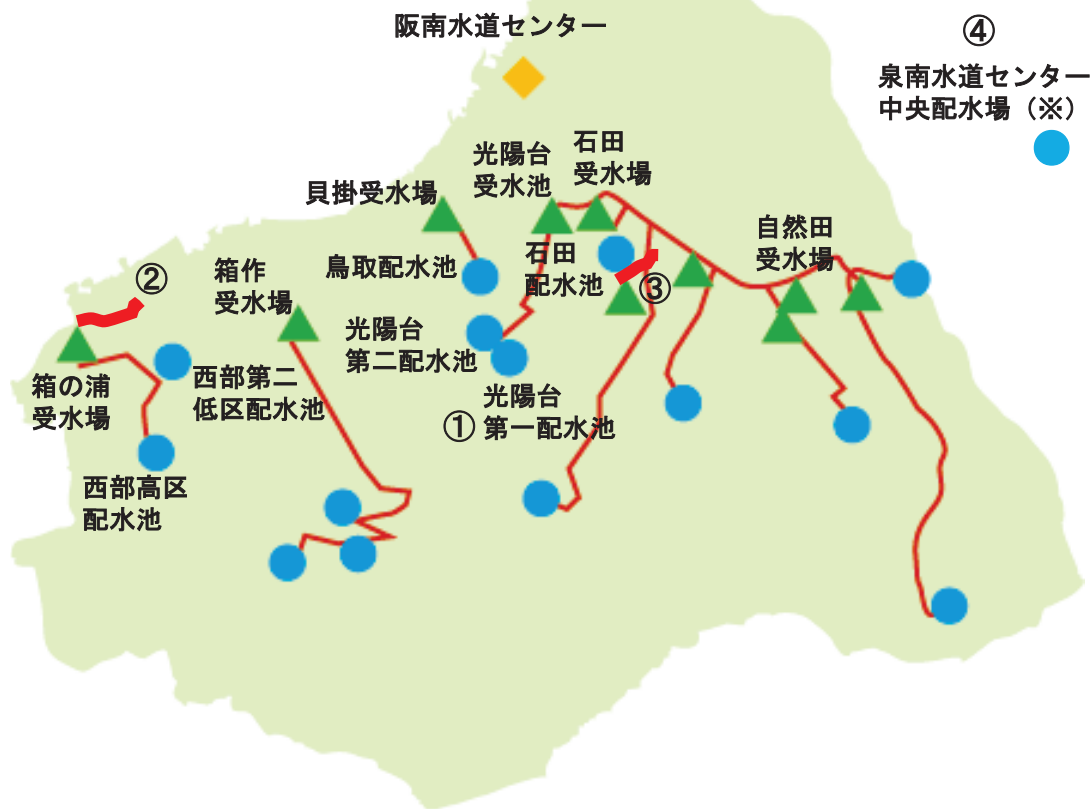
支出 848百万円 (前年度比 +167.1%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん

令和4年度 阪南水道事業 主要事業

- ◆ 水道センター
- 配水池
- ▲ ポンプ場
- 主要な管路
- 令和4年度実施箇所



内容		金額
①	光陽台第一配水池更新工事 [令和5年度]	100百万円 [195百万円]
	光陽台第一配水池ポンプ設備設置工事 [令和5年度]	40百万円 [78百万円]
②	阪南岬連絡管、非常用連絡管（送水管布設工事（阪南岬送水管）2工区）	179百万円
③	送配水管布設替工事（5 拡南部幹線ほか・阪南市）	153百万円
④	中央配水池プラント電気設備等設置工事 （集中監視制御設備の集約を含む。） [令和4年度から令和7年度まで]	0百万円 [197百万円]

※[]は債務負担行為の期間・限度額を表す。

(※) 泉南水道センター中央配水池の位置は正確な位置を表していません。

令和4年度 豊能水道事業 予算案の概要

(単位：百万円、税込)

当初予算額 1,078 百万円 (△ 137 百万円)

[収益的支出と資本的支出の計]

・主な増減要因

収益的支出 営業費用 △ 12.4 百万円 (受水費及び資産減耗費の減)
 営業外費用 + 9.1 百万円 (消費税等の増)
 資本的支出 改良費 △ 119.4 百万円
 企業債償還金 △ 14.4 百万円

給水収益 484 百万円 (+ 0 百万円)

[料金収入]

単年度損益 △ 70.5 百万円 (+ 23.1 百万円)

() は前年度予算との差

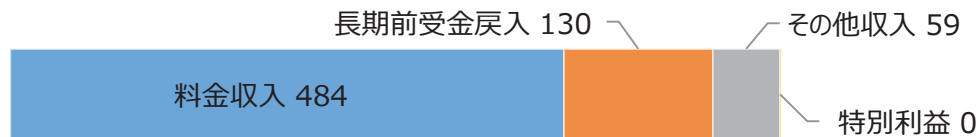
		R3予算	R4予算案	差R4-R3
収益的	収入	660.3	673.0	12.7
	支出	749.8	746.5	△ 3.2
資本的	収入	238.1	126.8	△ 111.4
	支出	465.6	331.8	△ 133.7
単年度損益		△ 93.6	△ 70.5	23.1
年間有収水量		1,624千m ³	1,624千m ³	△ 0千m ³

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 673百万円 (前年度比 +1.9%)



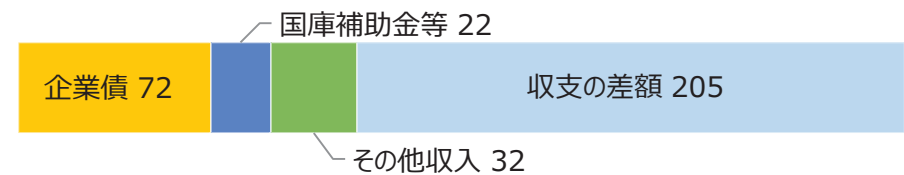
費用 747百万円 (前年度比 △0.4%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 127百万円 (前年度比 △46.8%)

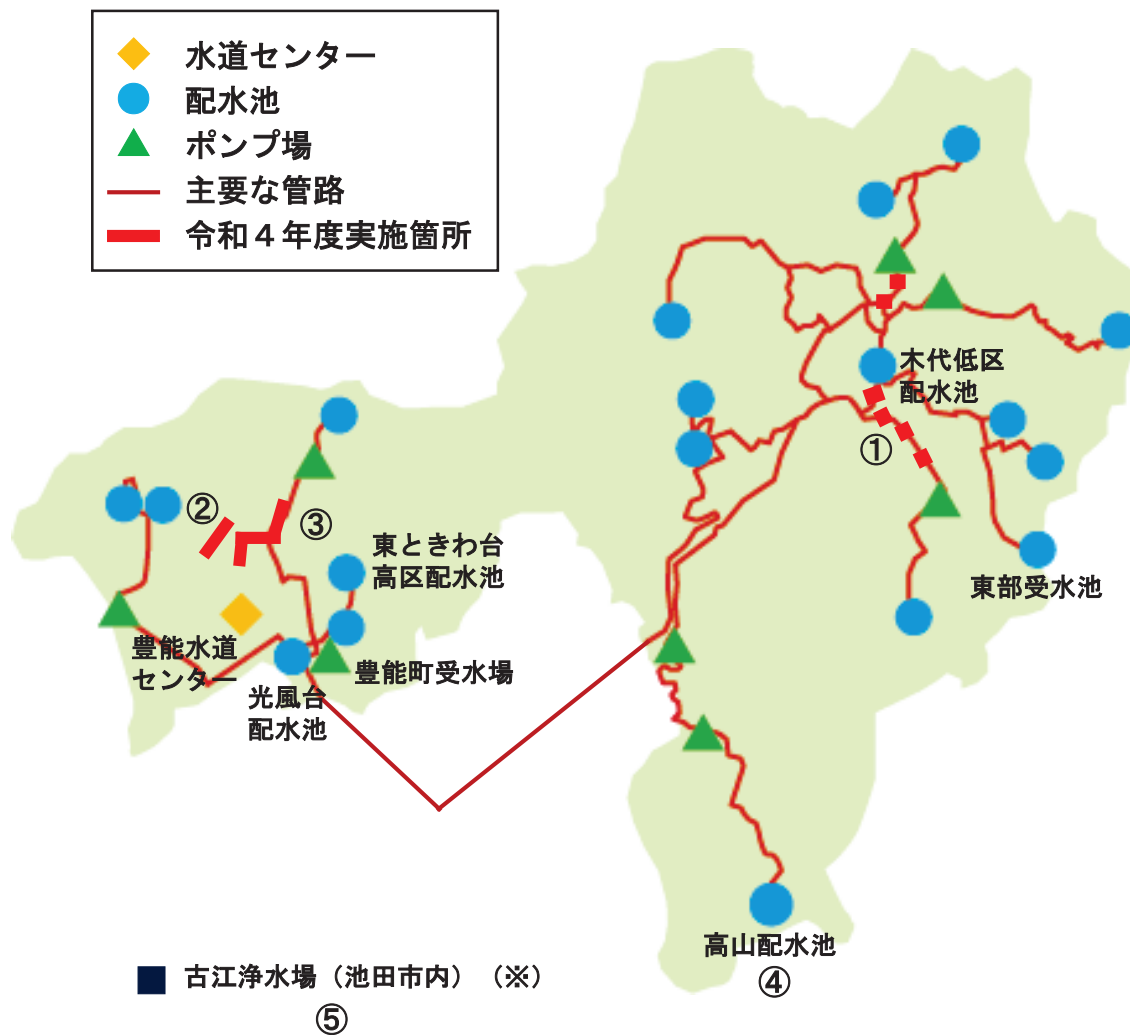


支出 332百万円 (前年度比 △28.7%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん

令和4年度 豊能水道事業 主要事業



内容		金額
①	配水管布設及び減圧弁設置工事（東部受水池系統）	36百万円
②	配水管布設替工事（ときわ台2工区）	30百万円
③	配水管布設替詳細設計委託（ときわ台）	14百万円
④	高山配水池更新詳細設計委託	16百万円
⑤	古江浄水場改修事業（負担金）	5百万円

（※）古江浄水場の位置は正確な位置を表していません。

令和4年度 忠岡水道事業 予算案の概要

(単位：百万円、税込)

当初予算額 501 百万円 (+ 50 百万円)

[収益的支出と資本的支出の計]

・主な増減要因

収益的支出 営業費用 + 3.5 百万円 (修繕費の増、受水費の減)
 営業外費用 △ 6.9 百万円 (消費税等の減)
 資本的支出 改良費 + 51.2 百万円
 企業債償還金 + 2.0 百万円

給水収益 315 百万円 (△ 2 百万円)

[料金収入]

単年度損益 3.1 百万円 (△ 2.3 百万円)

() は前年度予算との差

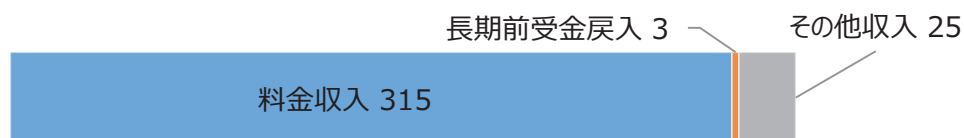
		R3予算	R4予算案	差R4-R3
収益的	収入	345.0	343.5	△ 1.5
	支出	341.9	338.5	△ 3.3
資本的	収入	59.7	100.3	40.6
	支出	109.4	162.5	53.1
単年度損益		5.3	3.1	△ 2.3
年間有収水量		1,843千m ³	1,833千m ³	△ 10千m ³

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 344百万円 (前年度比 △0.4%)



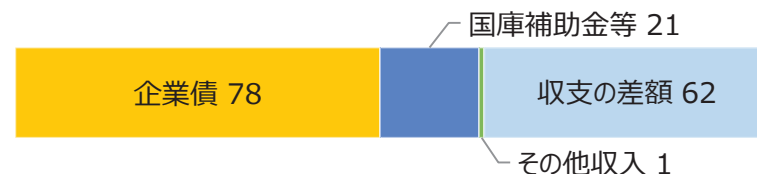
費用 339百万円 (前年度比 △1.0%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 100百万円 (前年度比 +67.9%)

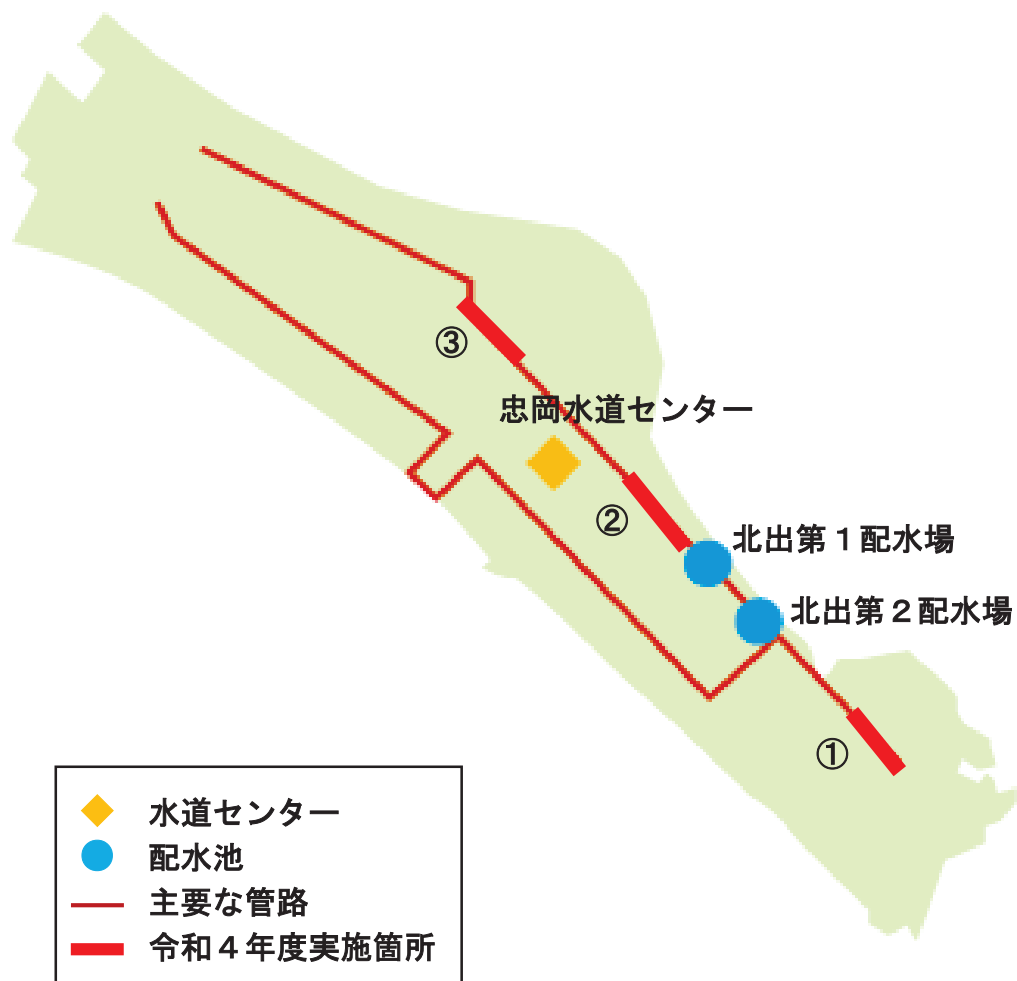


支出 163百万円 (前年度比 +48.6%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん

令和4年度 忠岡水道事業 主要事業



内容		金額
①	配水管布設替工事（中央線第5期・1工区）	35百万円
②	配水管布設替工事（中央線第5期・2工区）	53百万円
③	配水管布設替詳細設計委託（中央線第6期） [令和4年度から令和5年度まで]	0百万円 [22百万円]

※[]は債務負担行為の期間・限度額を表す。

令和4年度 熊取水道事業 予算案の概要

(単位：百万円、税込)

当初予算額 2,023 百万円 (+ 397 百万円)

[収益的支出と資本的支出の計]

・主な増減要因

収益的支出 営業費用 + 30.1 百万円 (減価償却費の増)
 営業外費用 △ 2.0 百万円 (消費税等及び支払利息の減)
 資本的支出 改良費 + 375.5 百万円
 企業債償還金 △ 7.1 百万円

給水収益 826 百万円 (+ 47 百万円)

[料金収入] ※令和4年4月から料金改定8%

単年度損益 29.6 百万円 (+ 28.8 百万円)

() は前年度予算との差

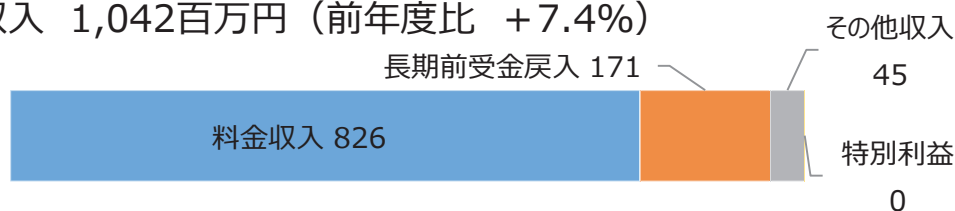
		R3予算	R4予算案	差R4-R3
収益的	収入	970.3	1,041.9	71.6
	支出	946.9	975.1	28.2
資本的	収入	526.7	828.1	301.4
	支出	679.8	1,048.2	368.4
単年度損益		0.8	29.6	28.8
年間有収水量		4,414千m ³	4,263千m ³	△ 151千m ³

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

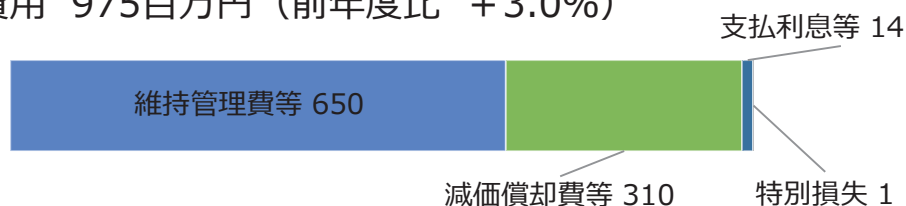
収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 1,042百万円 (前年度比 +7.4%)



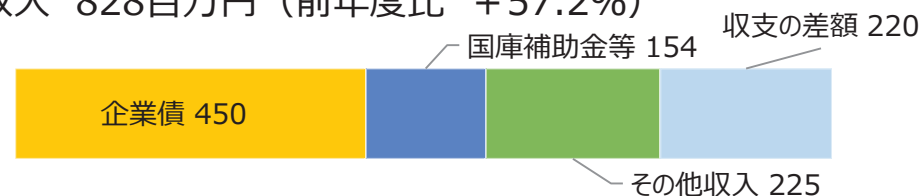
費用 975百万円 (前年度比 +3.0%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 828百万円 (前年度比 +57.2%)

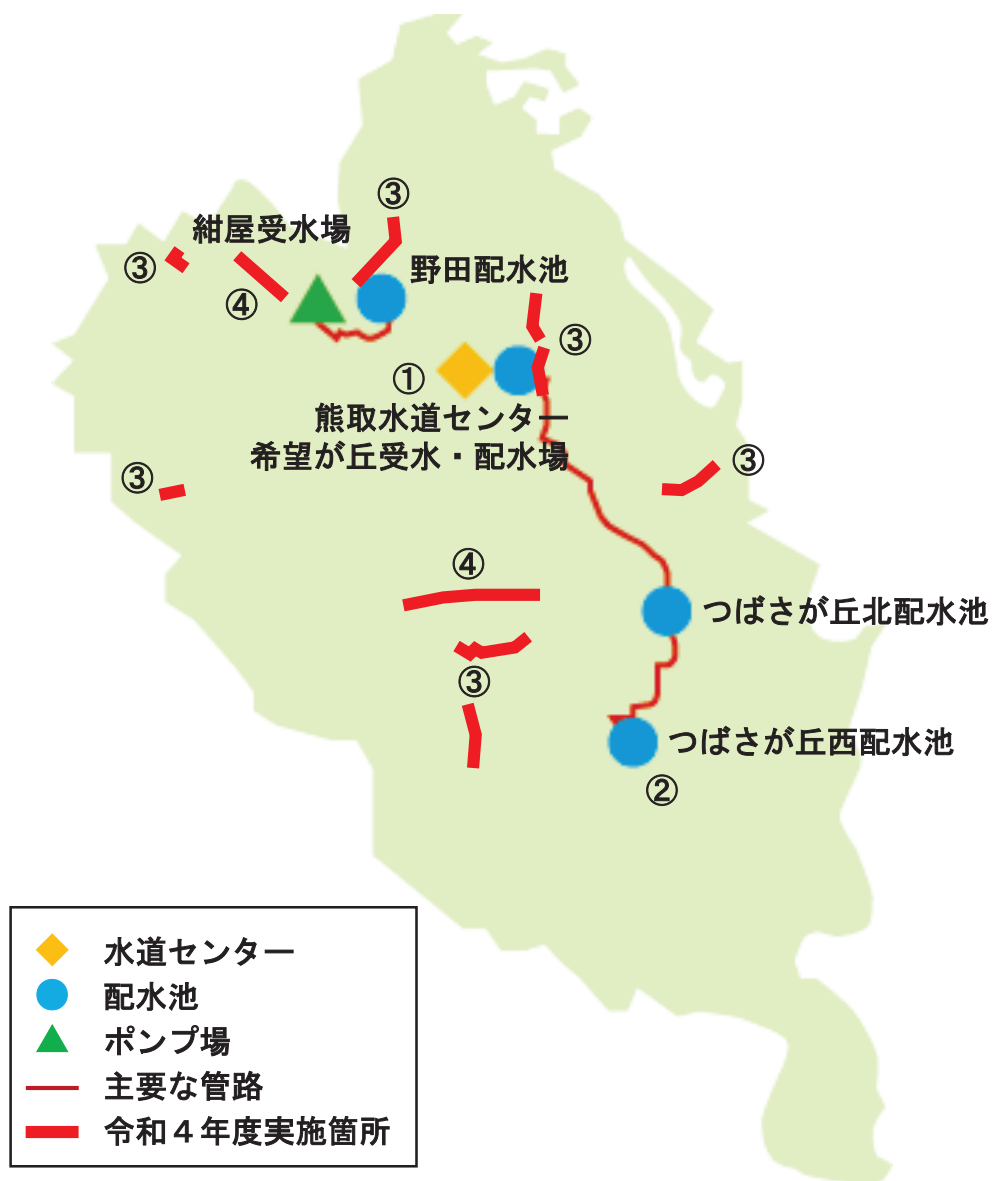


支出 1,048百万円 (前年度比 +54.2%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん

令和4年度 熊取水道事業 主要事業



内容		金額
①	希望が丘受水・配水場配水池及び事務所棟築造工事	297百万円
	希望が丘受水・配水場電気計装設備改良工事 他2件 [令和4年度から令和5年度まで]	0百万円 [110百万円]
②	つばさが丘西配水池緊急遮断弁改良工事	15百万円
③	配水管布設替工事（希望が丘地区）他7件	386百万円
④	配水管布設替詳細設計委託（紺屋地区）他1件	24百万円

※[]は債務負担行為の期間・限度額を表す。

令和4年度 田尻水道事業 予算案の概要

(単位：百万円、税込)

当初予算額 680 百万円 (+ 252 百万円)

[収益的支出と資本的支出の計]

・主な増減要因

収益的支出 営業費用 + 5.6 百万円 (委託料の増)
 営業外費用 + 0.3 百万円
 資本的支出 改良費 + 244.1 百万円
 企業債償還金 + 2.2 百万円

給水収益 213 百万円 (△ 1 百万円)

[料金収入]

単年度損益 0.8 百万円 (+ 0.2 百万円)

() は前年度予算との差

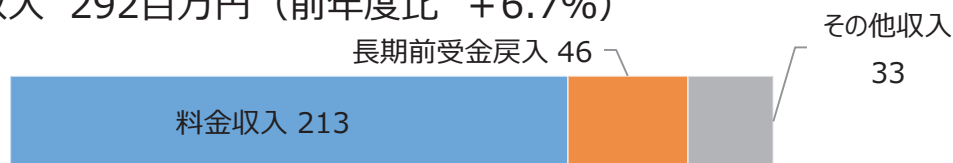
		R3予算	R4予算案	差R4-R3
収益的	収入	273.8	292.0	18.2
	支出	260.3	266.2	5.9
資本的	収入	109.1	235.4	126.3
	支出	167.3	413.6	246.3
単年度損益		0.6	0.8	0.2
年間有収水量		1,150千m ³	981千m ³	△ 169千m ³

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 292百万円 (前年度比 +6.7%)



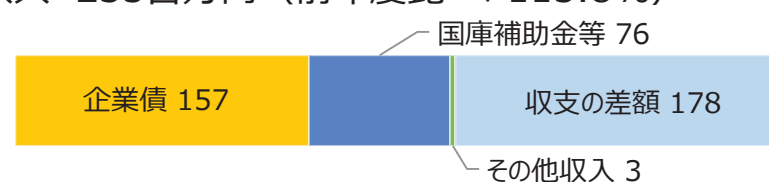
費用 266百万円 (前年度比 +2.3%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 235百万円 (前年度比 +115.8%)



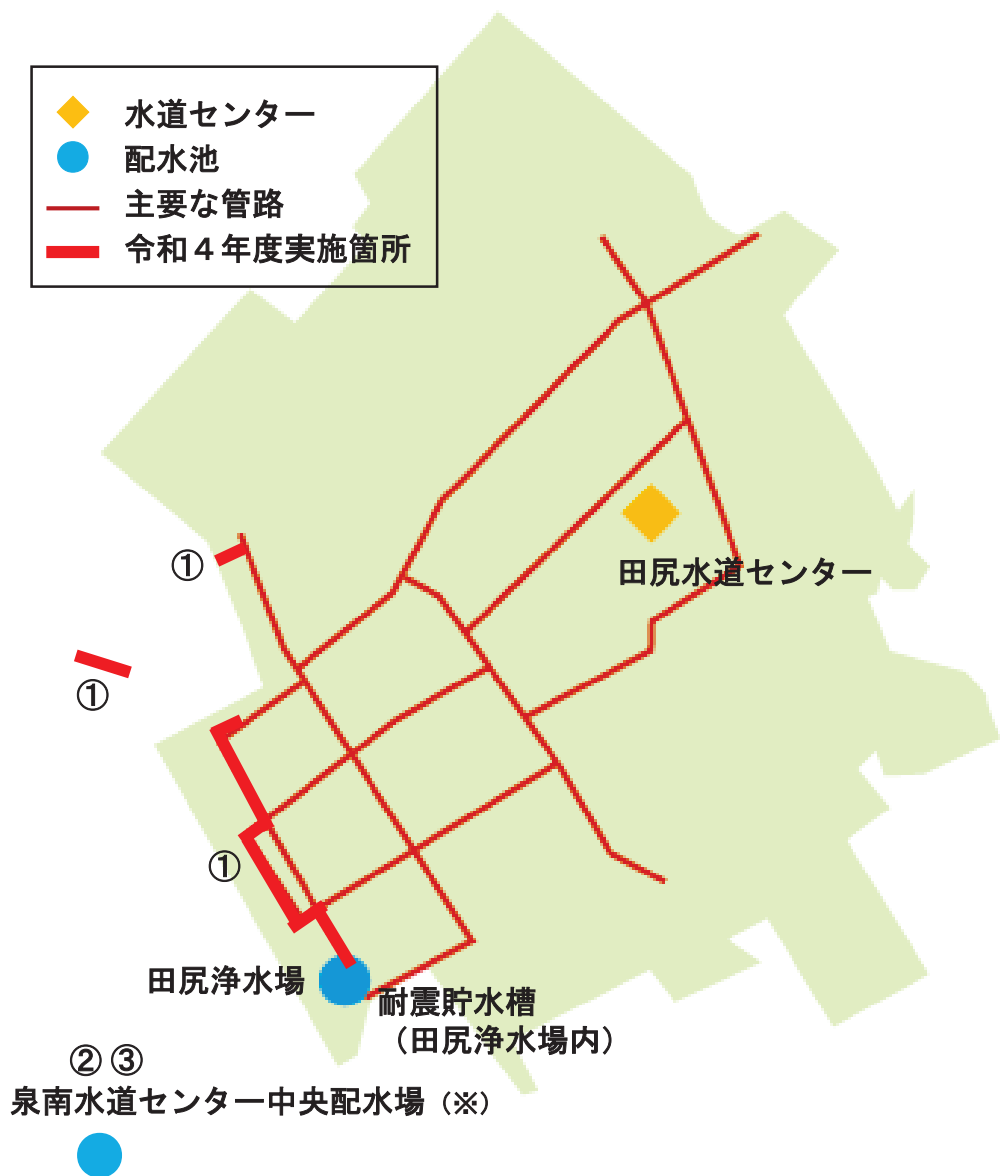
支出 414百万円 (前年度比 +147.2%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん

令和4年度 田尻水道事業 主要事業

- ◆ 水道センター
- 配水池
- 主要な管路
- 令和4年度実施箇所



内容		金額
①	配水管布設工事（町道吉見南線ほか） （耐震貯水槽設置を含む。） [令和5年度]	159百万円 [145百万円]
②	中央配水場更新工事	231百万円
③	中央配水場プラント電気設備等設置工事 （集中監視制御設備の集約を含む。） [令和4年度から令和7年度まで]	0百万円 [80百万円]

※[]は債務負担行為の期間・限度額を表す。

(※) 泉南水道センター中央配水場の位置は正確な位置を表していません。

令和4年度 岷水道事業 予算案の概要

(単位：百万円、税込)

当初予算額 1,007 百万円 (+ 182 百万円)

[収益的支出と資本的支出の計]

・主な増減要因

収益的支出 営業費用 + 30.0 百万円 (委託料の増)
 営業外費用 △ 6.6 百万円 (消費税等及び支払利息の減)
 資本的支出 改良費 + 176.4 百万円
 企業債償還金 △ 17.8 百万円

給水収益 444 百万円 (△ 9 百万円)

[料金収入]

単年度損益 2.3 百万円 (△ 32.6 百万円)

() は前年度予算との差

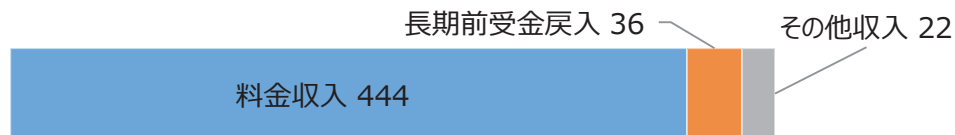
		R3予算	R4予算案	差R4-R3
収益的	収入	511.3	501.4	△ 9.9
	支出	462.1	485.5	23.4
資本的	収入	192.2	373.7	181.5
	支出	363.0	521.6	158.6
単年度損益		34.9	2.3	△ 32.6
年間有収水量		1,761千m ³	1,610千m ³	△ 151千m ³

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 501百万円 (前年度比 △1.9%)



費用 486百万円 (前年度比 +5.1%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 374百万円 (前年度比 +94.4%)

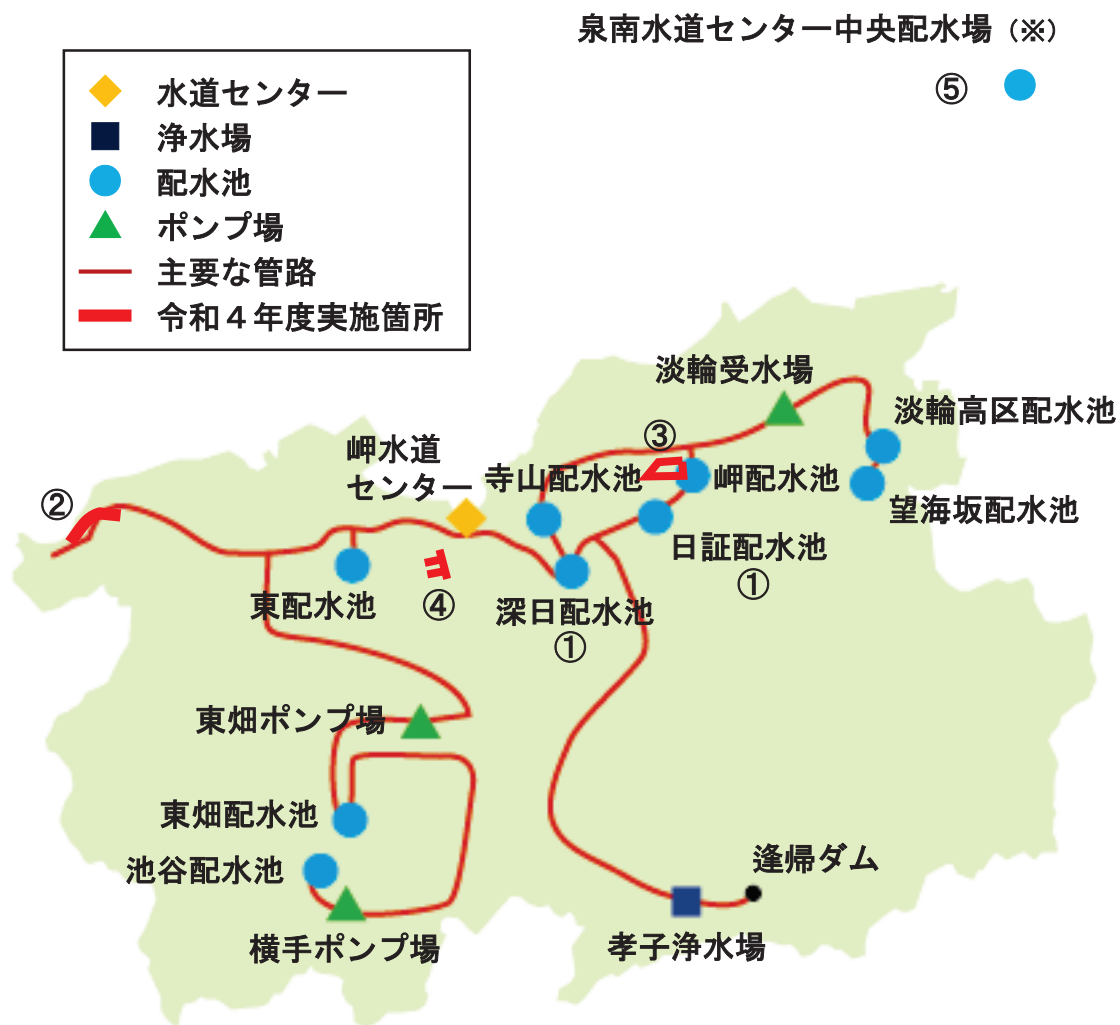


支出 522百万円 (前年度比 +43.7%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん

令和4年度 岷水道事業 主要事業



内容		金額
①	テレメータ設備更新工事 (深日配水池、日証配水池)	28百万円
②	配水管布設替工事(小島ルート) 3工区(府道岷加太港線)	78百万円
③	配水管布設替工事(淡輪地区) 2工区(町道岷ヶ丘3号・4号線)	77百万円
④	配水管布設替工事(深日地区) 2工区(町道緑一中央線)	39百万円
⑤	中央配水場プラント電気設備等設置工事 (集中監視制御設備の集約を含む。) [令和4年度から令和7年度まで]	0百万円 [310百万円]

※[]は債務負担行為の期間・限度額を表す。

(※) 泉南水道センター中央配水場の位置は正確な位置を表していません。

令和4年度 太子水道事業 予算案の概要

(単位：百万円、税込)

当初予算額 485 百万円 (+ 7 百万円)

[収益的支出と資本的支出の計]

・主な増減要因

収益的支出 営業費用 Δ 8.7 百万円 (動力費及び資産減耗費の減)
 営業外費用 Δ 6.1 百万円 (消費税等の減)
 資本的支出 改良費 + 21.4 百万円
 企業債償還金 + 0.7 百万円

給水収益 242 百万円 (Δ 4 百万円)

[料金収入]

単年度損益 0.4 百万円 (+ 3.2 百万円)

() は前年度予算との差

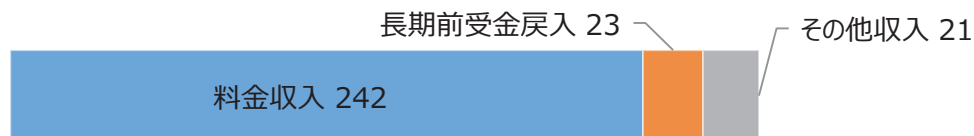
		R3予算	R4予算案	差R4-R3
収益的	収入	292.1	286.4	△ 5.7
	支出	290.9	276.2	△ 14.8
資本的	収入	25.2	39.1	13.9
	支出	186.3	208.3	22.1
単年度損益		△ 2.8	0.4	3.2
年間有収水量		1,300千m ³	1,279千m ³	△ 21千m ³

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 286百万円 (前年度比 Δ2.0%)



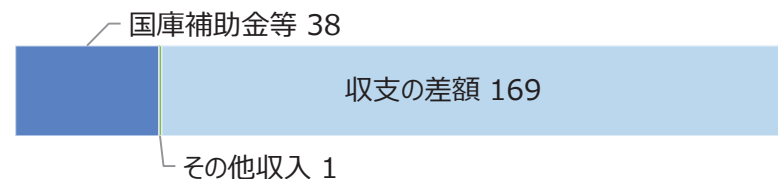
費用 276百万円 (前年度比 Δ5.1%)



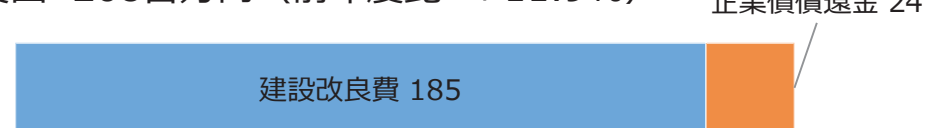
資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 39百万円 (前年度比 +55.0%)



支出 208百万円 (前年度比 +11.9%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん

令和4年度 太子水道事業 主要事業



内容		金額
①	板屋橋浄水場 2号井戸掘替 詳細設計委託	9百万円
②	山田加圧ポンプ場ポンプ設 備更新工事	60百万円
③	送水管布設替工事 (山田3 工区)	41百万円
④	配水管布設替工事 (太子地 区)	42百万円
⑤	配水管布設替詳細設計委託 (磯長台地区)	11百万円

令和4年度 河南水道事業 予算案の概要

(単位：百万円、税込)

当初予算額 608 百万円 (+ 100 百万円)

[収益的支出と資本的支出の計]

・主な増減要因

収益的支出 営業費用 + 5.9 百万円 (減価償却費の増)
 営業外費用 + 3.0 百万円 (消費税等の増)
 資本的支出 改良費 + 90.7 百万円
 企業債償還金 + 0.5 百万円

給水収益 321 百万円 (+ 25 百万円)

[料金収入] ※令和4年4月から料金改定20%。ただし、河南町から10%相当の繰入金により令和4年度は実質10%

単年度損益 15.4 百万円 (+ 15.3 百万円)

() は前年度予算との差

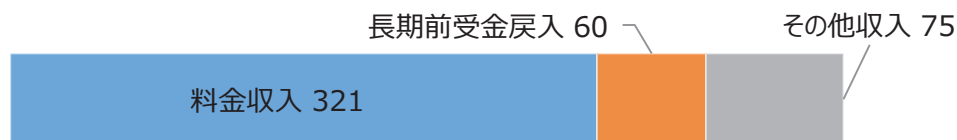
		R3予算	R4予算案	差R4-R3
収益的	収入	434.0	455.4	21.4
	支出	431.5	440.5	9.0
資本的	収入	5.6	35.2	29.5
	支出	75.9	167.1	91.2
単年度損益		0.1	15.4	15.3
年間有収水量		1,610千m ³	1,618千m ³	9千m ³

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 455百万円 (前年度比 +4.9%)



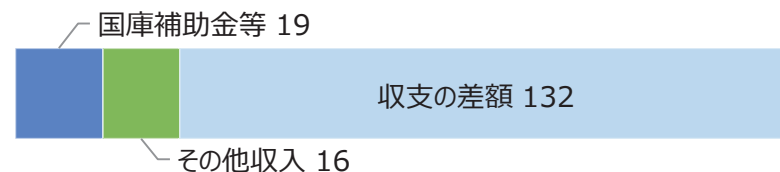
費用 441百万円 (前年度比 +2.1%)



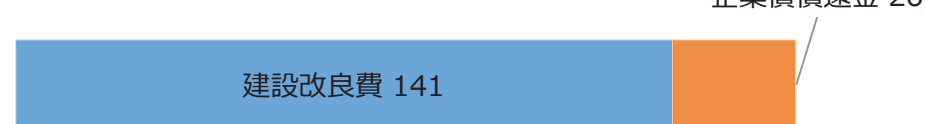
資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 35百万円 (前年度比 +524.1%)

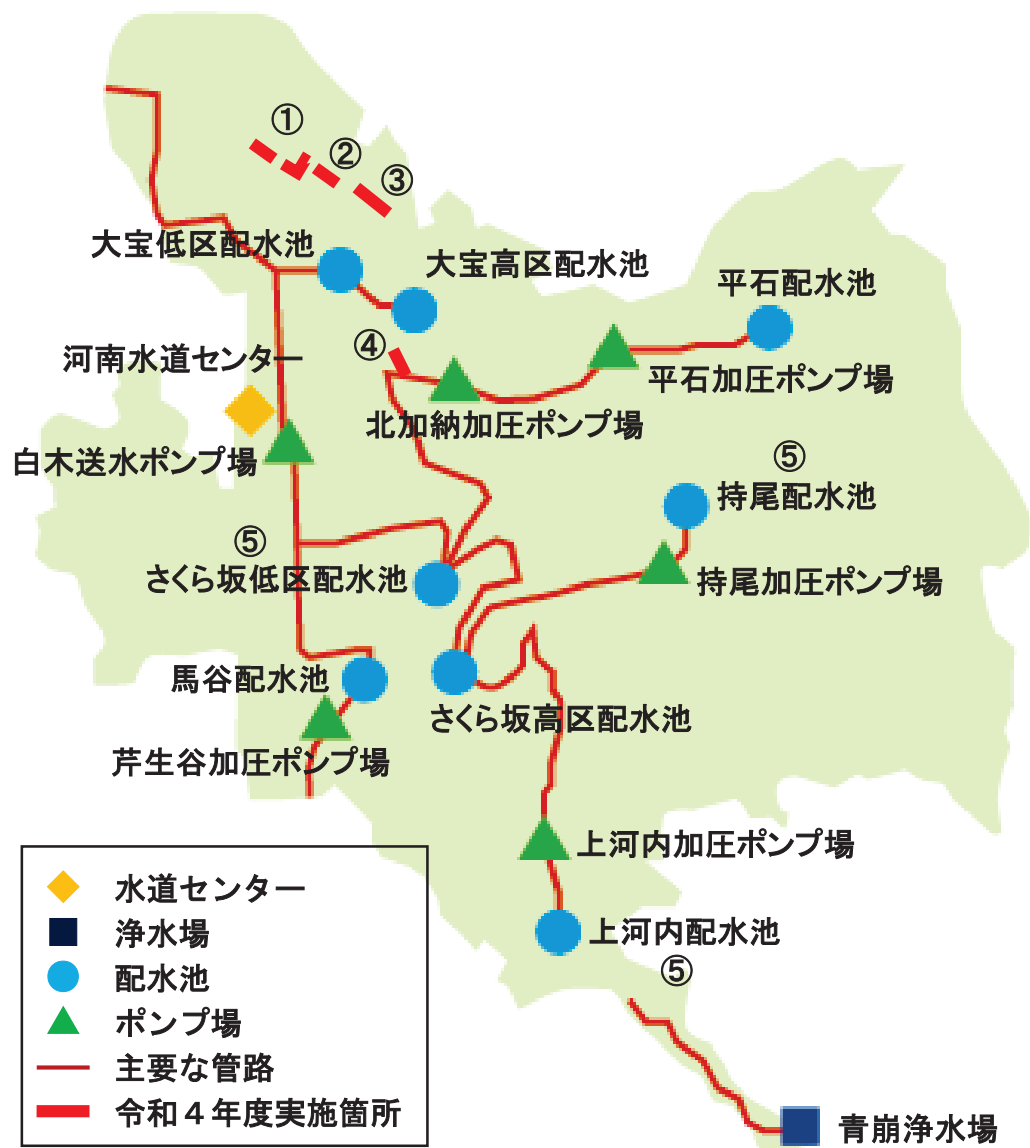


支出 167百万円 (前年度比 +120.2%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん

令和4年度 河南水道事業 主要事業



内容		金額
①	配水管布設替工事（府道富田林太子線ほか）	56百万円
②	配水管布設替工事（町道大宝31号線）	8百万円
③	配水管布設替詳細設計委託（大宝地区ほか）	5百万円
④	配水管布設替工事（府道竹内河南線）	37百万円
⑤	無停電電源装置更新工事（さくら坂5丁目地内ほか）	1百万円

令和4年度 千早赤阪水道事業 予算案の概要

(単位：百万円、税込)

当初予算額 516 百万円 (+ 205 百万円)

[収益的支出と資本的支出の計]

・主な増減要因

収益的支出 営業費用 + 4.1 百万円 (修繕費の増、委託料の減)
 営業外費用 △ 11.0 百万円 (消費税等の減)
 資本的支出 改良費 + 208.2 百万円
 企業債償還金 + 4.2 百万円

給水収益 147 百万円 (+ 35 百万円)

[料金収入] ※令和4年4月から料金改定26%

単年度損益 5.8 百万円 (+ 0.2 百万円)

() は前年度予算との差

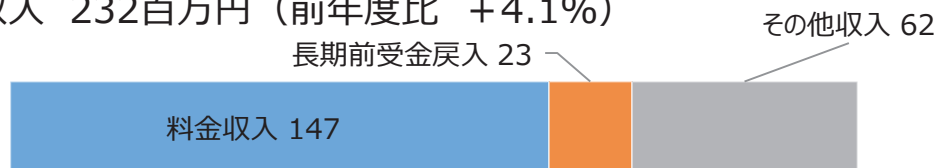
		R3予算	R4予算案	差R4-R3
収益的	収入	222.4	231.6	9.2
	支出	224.3	217.4	△ 6.9
資本的	収入	39.5	185.3	145.8
	支出	86.7	299.0	212.4
単年度損益		5.6	5.8	0.2
年間有収水量		520千m ³	496千m ³	△ 24千m ³

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 232百万円 (前年度比 +4.1%)



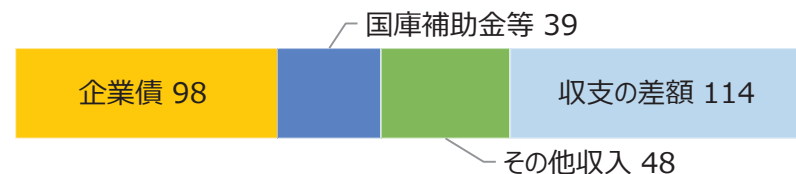
費用 217百万円 (前年度比 △3.1%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 185百万円 (前年度比 +368.8%)



支出 299百万円 (前年度比 +245.1%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん

令和4年度 千早赤阪水道事業 主要事業



内容		金額
①	千早赤阪村内連絡管等整備事業（管路DB）	193百万円



令和4年度 工業用水道事業 予算案の概要

(単位：億円、税込)

当初予算額 183.1 億円 (+ 16.1 億円)

[収益的支出と資本的支出の計]

・主な増減要因

収益的支出 営業費用 + 2.1 億円 (修繕費及び動力費の増)
 営業外費用 △ 0.1 億円 (支払利息の減)
 資本的支出 増補改良費 + 17.1 億円
 企業債償還金 △ 2.9 億円

給水収益 62.2 億円 (△ 4.3 億円)

[料金収入]

単年度損益 0.2 億円 (△ 13.1 億円)

() は前年度予算との差

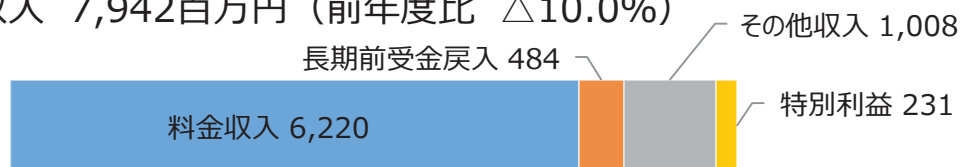
		R3予算	R4予算案	差R4-R3
収益的	収入	88.2	79.4	△ 8.8
	支出	68.6	70.6	2.0
資本的	収入	43.8	55.7	11.9
	支出	98.3	112.5	14.2
単年度損益		13.4	0.2	△ 13.1
基本使用水量		435 千m ³ /日	407 千m ³ /日	△ 28 千m ³ /日
使用水量		243 千m ³ /日	231 千m ³ /日	△ 12 千m ³ /日
超過水量		10 千m ³ /日	9 千m ³ /日	△ 1 千m ³ /日

* 単年度損益は消費税及び地方消費税を除いた収益的収支の差額

収益的収支

(単位：百万円、税込)

収入 7,942百万円 (前年度比 △10.0%)



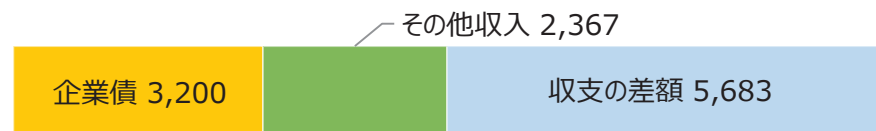
費用 7,057百万円 (前年度比 +2.9%)



資本的収支

(単位：百万円、税込)

収入 5,567百万円 (前年度比 +27.2%)

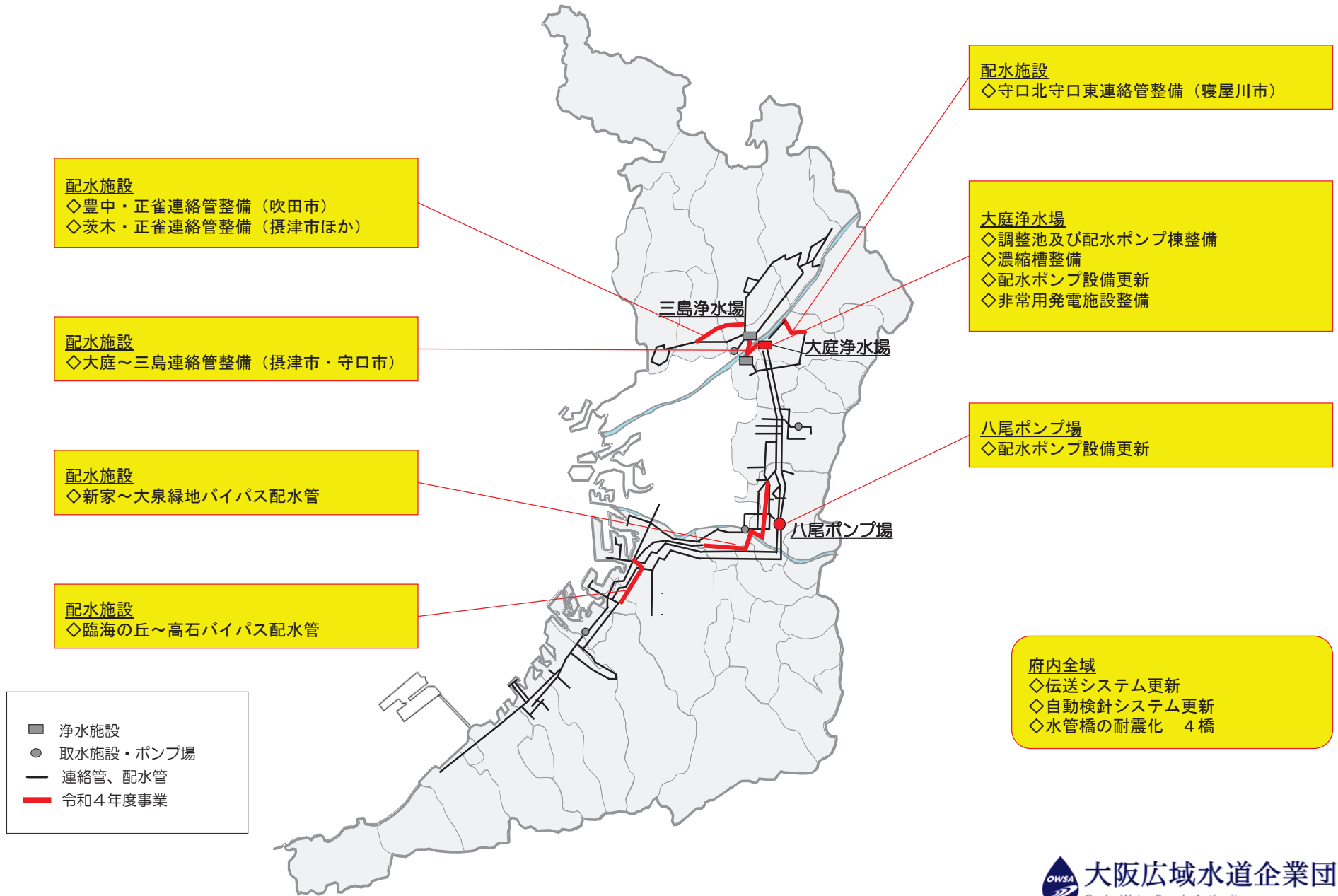


支出 11,250百万円 (前年度比 +14.4%)



* 収支の差額は内部留保資金等で補てん

令和4年度 工業用水道事業 主要事業



令和4年度 水道用水供給事業 水管橋の耐震化

●事業概要

本事業は、耐震対策が必要と判定された水管橋について、重要度が高い橋から計画的に耐震補強工事を実施するもの。

令和4年度は、新たに狭山池橋水管橋、室堂大橋水管橋、泰成橋水管橋の耐震化を実施する予定。

		狭山池橋水管橋	室堂大橋水管橋	泰成橋水管橋
設置年度		昭和43年	平成元年	昭和44年
上部工	口径	Φ1,500	Φ1,100	Φ900
	形式	パイプビーム	フランジ補剛	パイプビーム
	延長	約70m	約40m	約40m
下部工		橋台×2 橋脚×1※	橋台×2※	橋台×2 橋脚×2

※狭山池橋水管橋、室堂大橋水管橋の下部工は耐震性あり

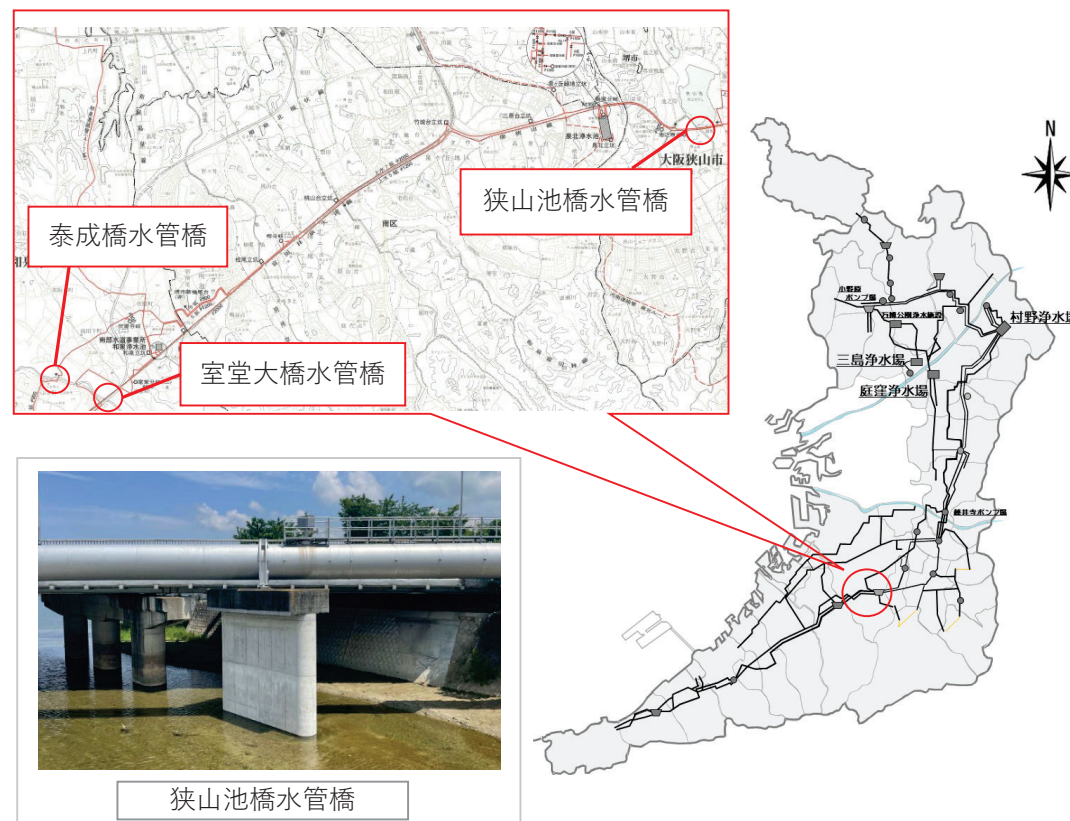
●事業費及び事業期間

事業費 令和4年度 79百万円
(債務負担行為限度額 146百万円)

事業期間 令和4年度～令和5年度

(単位：百万円)

令和4年度	令和5年度	合計
79	146	225



狭山池橋水管橋



室堂大橋水管橋



泰成橋水管橋

令和4年度 水道用水供給事業 村野浄水場階層系後ろ過施設の設置

●事業概要

村野浄水場における3つの浄水処理系統（西系、東系及び階層系）のうち、耐震性を有する階層系においては、既存施設を有効活用しつつ新たな水処理課題へ対応するために、浄水処理の最終工程に後ろ過施設を設置する。

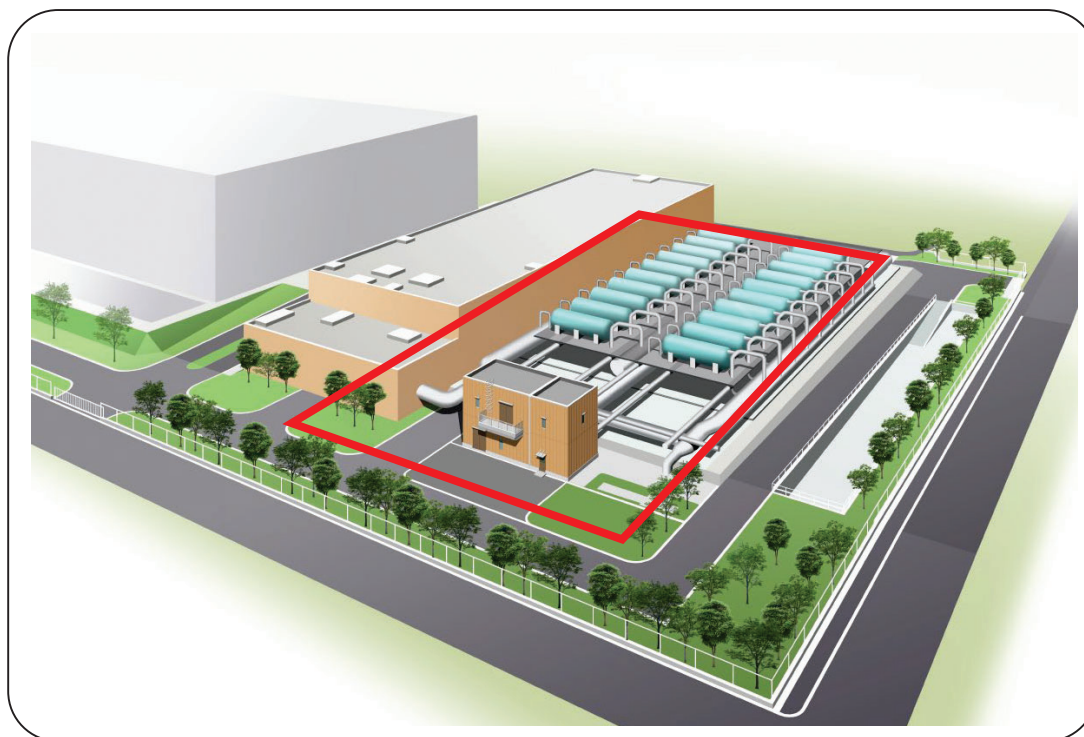
- ・ろ過機の製作、設置
- ・流入出管、洗浄排水管の布設
- ・維持管理業務

ろ過施設の概要

- ・処理水量 43万m³/日（給水量ベース）
- ・設置台数 20台

令和4年度はろ過機の製作や配管工事を実施し、令和8年度に竣工、通水の予定。

工事費用と維持管理費用のトータルコストを縮減するため、発注方式を工事及び維持管理業務の一括発注（BM：ビルド・メンテナンス方式）で行う。



後ろ過施設の設置イメージ図

●事業費及び事業期間

事業費 令和4年度 288百万円（債務負担行為限度額 12,981百万円）

事業期間 令和4年度～令和25年度

（単位：百万円）

整備工事					維持管理業務	合計
令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度から 令和25年度まで	
288	823	5,221	6,736	37	164	13,269

令和4年度 水道用水供給事業 広域化の推進

●府域水道事業の広域化

府域水道事業の効率化や運営基盤の強化を図るため、企業団では市町村水道事業との統合を進めており、平成29年4月から3団体、平成31年4月から7団体※、令和3年4月から4団体の水道事業を引き継ぎ、担っている。※能勢町は令和6年4月1日から事業開始

●事業概要

(1) 府内団体との水道事業統合に係る検討委託（統合素案）

≪令和4年度 80百万円≫

- ・「水道事業統合に向けての検討、協議に関する覚書」を締結（令和4年1月）する団体との水道事業の統合（令和6年度）に向けて必要となる「施設整備計画」や「経営計画」等をまとめた統合素案の検討及び策定を委託する。

(2) 府内団体との水道事業統合に係る事業認可申請書（創設認可）の作成委託

≪令和4年度 0円、令和5年度 68百万円（債務負担行為限度額）≫

- ・府内団体との水道事業の統合に向けて、事業認可申請書（創設認可）等の作成を委託する。

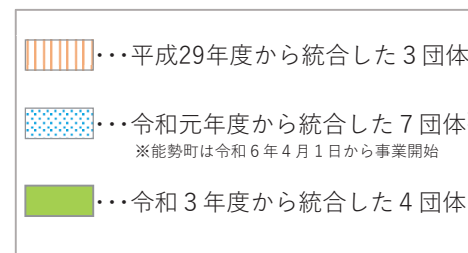
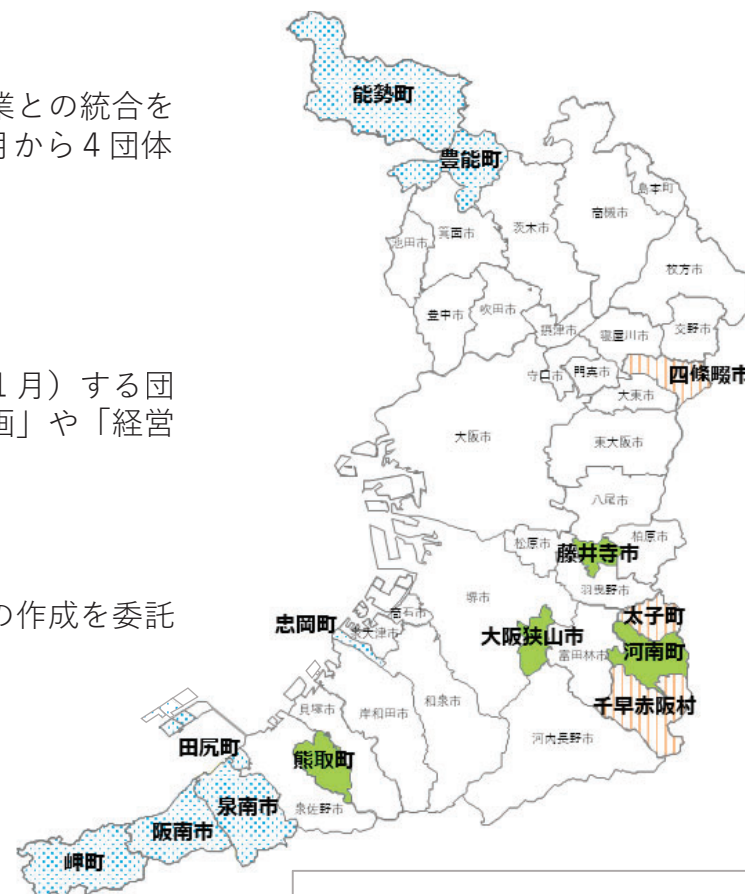
●事業費

(1) 令和4年度 80百万円

(2) 令和5年度 68百万円（債務負担行為限度額）

●スケジュール（予定）

事業	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(1) 府内団体との水道事業統合に係る検討委託（統合素案）		→		
(2) 府内団体との水道事業統合に係る事業認可申請書（創設認可）の作成委託			→	統 合



●統合水道料金システムの構築

現在、13水道センターの水道料金システムは、統合前の各市町村のシステムを引き継いで使用していることから仕様が統一されておらず、また、経年化に伴い、新たにシステムの再調達が必要な状況にある。

そこで、営業業務の標準化を図ることにより、各水道料金システムを1つに集約した統合水道料金システムを構築する。

●事業概要及び事業費

(1) 水道料金徴収等業務及び水道料金システムに関する調査検討業務（水道事業統合促進基金活用事業）

《令和3年度 14百万円、令和4年度 12百万円 全額水道事業統合促進基金》

13水道事業における料金徴収業務の標準化案の策定と、統合水道料金システムの構築に向けた調査検討業務の実施。

(2) 統合水道料金システム構築業務（水道事業統合促進基金活用事業）

《令和4年度～令和7年度 570百万円（債務負担行為限度額）

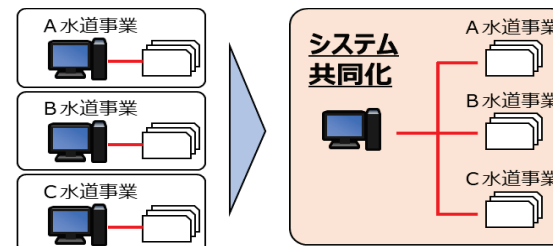
うち、水道事業統合促進基金 370百万円、補助金（広域化事業）190百万円、その他 10百万円》

令和6年10月から13水道事業において順次導入。

今後、企業団に統合する水道事業においても、当システムの使用を想定。

(3) 統合水道料金システム運用保守業務

《令和6年度～令和16年度 890百万円（債務負担行為限度額）》



●スケジュール（予定）

事業	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度～ 令和16年度
(1) 水道料金徴収等業務及び水道料金システムに関する調査検討業務		→				
(2) 統合水道料金システム構築業務			→			
					順次導入 (R6.10～R8.4)	
(3) 統合水道料金システム運用保守業務					→	

令和4年度 工業用水道事業 水管橋の耐震化

●事業概要

本事業は、耐震対策が必要と判定された水管橋について、重要度が高い橋から計画的に耐震補強工事を実施するもの。

令和4年度は、新たに石津大橋水管橋及び浜寺大橋水管橋（共に大阪ガス・関西電力との共同橋）の下部工の耐震化を実施する予定。



		石津大橋水管橋	浜寺大橋水管橋
設置年度		昭和52年	昭和52年
上部工※	口径	Φ1,000	Φ1,000
	形式	プレートガーダー橋	プレートガーダー橋
	延長	約100m	約200m
下部工		橋台×2 橋脚×3	橋台×2 橋脚×5

※令和6年度以降に実施予定

●事業費及び事業期間

事業費 令和4年度 615百万円
（債務負担行為限度額 503百万円）

事業期間 令和4年度～令和5年度

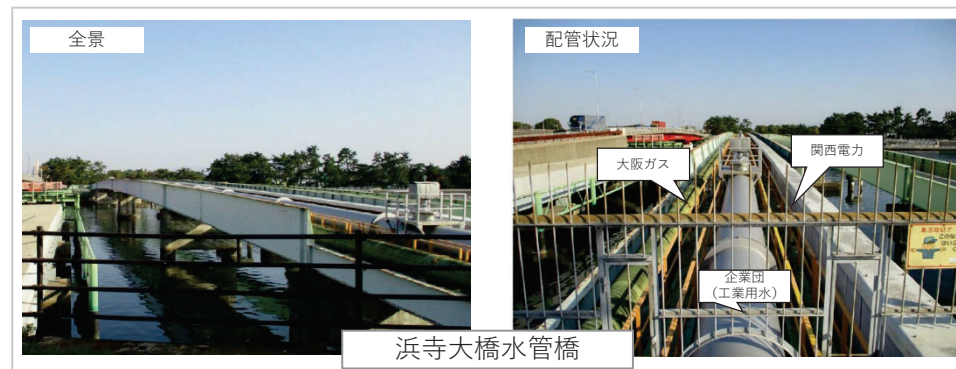
（単位：百万円）

令和4年度	令和5年度	合計
615	503	1,118

※うち大阪ガス、関西電力負担分（約5億円）含む。



石津大橋水管橋



浜寺大橋水管橋